

みんなの心と力をひとつに

HIGASHIMATSUSHIMA PUBLIC RELATIONS

2018
10.1

市報

ひがしまつしま



ツール・ド・東北2018

遊覧船で宮戸に上陸 横断幕で歓迎

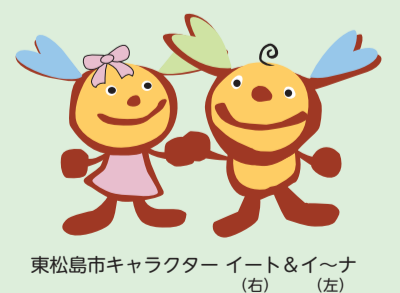


全国から3,649人走り抜ける

復興支援と震災伝承を目的とした自転車イベント「ツール・ド・東北2018」(ヤフー(株)など主催)が15~16日の2日間、発着点の石巻専修大学をメイン会場に繰り広げられました。全国から3,649人のサイクリストが石巻地方を舞台とした各コースを走り抜け、地域の復興を体感しました。このうち15日に行われた東松島市の風光明媚な自然を楽しむ「奥松島グループプライド&ハイキング」コースでは、多くの参加者が、宮戸地区の復興再生多目的施設あおみなの休憩所を利用。市民の皆さんが特産品の海苔を使った「サラダ海苔うどん」を振る舞いました。また「仙台発グループプライド&クルージング」では、コース途中の塩釜港から宮戸地区まで遊覧船に自転車を積み込んで松島湾を巡るクルージングも実施。船着き場では地域の皆さんが横断幕で歓迎しました。

市報
ひがし
まつしま
No.252

- 特集 第2期東松島市地域福祉推進計画のあらまし ----- P2~P3
- まちの情報広場 ----- P4~P8
- 市民協働のまちづくり ----- P9
- City View ----- P10~P11
- もっと知りたい!ひがしまつしま -- P12~P13
- 知っ得情報 ----- P14~P17
- ヘルシーインフォメーション ----- P18
- 戸籍のまどほか ----- P19
- 市民のカレンダー ----- P20



第2期東松島市地域福祉推進計画 (平成30年度～平成34年度)

地域福祉推進計画とは、住民参加による地域福祉の推進という共通目的に連携して取り組むため、市が策定する“理念と仕組み”を掲げた「地域福祉計画」と、市社会福祉協議会が策定する住民の“活動・行動”を具体化するための「地域福祉活動計画」を一体的に作成したものです。

この2つの計画は互いに連携・補完しあいながら地域福祉の総合的な指針としての役割を果たします。



“地域福祉”と“地域福祉推進計画”

「福祉」という言葉には、“普段の暮らしの幸せ”という意味が込められています。「地域福祉」とは、誰もが住み慣れた地域で“普段の暮らしの幸せ”を感じ、安心していきいきと暮らしていくために、地域住民や行政、社会福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組む考え方です。

この「地域福祉」をすすめていくためには、一人ひとりが主役となって、住民組織、社会福祉法人などの事業者、ボランティア団体、市民活動団体、社会福祉協議会、行政などが連携し、地域での人と人とのつながりを保ちながら、お互いに助けたり、助けられたりする関係を築くことが大切です。

複雑化、多様化、複合化しつつあるさまざまな福祉課題に対応し、地域でお互いに支えあい、いきいきと生活していくためには、一人ひとりの意識の向上と個人や家庭内での努力(自助)、介護保険や医療保険などの公的な制度の活用(共助)、行政などによる福祉サービスの活用(公助)に加え、地域の人々、友人などによる助け合い(互助)によって、それぞれの役割を果たしながら相互に連携・協力し、地域福祉の向上に取り組むことが必要です。

今回策定した「地域福祉推進計画」は、市民を対象としたアンケート調査や地域座談会で寄せられた地域の生活課題や地域福祉を推進するための考え方や意見をもとに、地域住民や行政、社会福祉関係者などがそれぞれ役割をもって取り組むべき方向性を示したものです。

東松島市の課題

地域福祉推進ネットワーク会議(地域座談会)および市民アンケート調査の結果より抽出

地域関係の希薄化

- 地域の活動へ参加する人が少ない
- 次の担い手がみつからない
- もっと地域の人たちと知り合いたい
- 声をかけたいけど断られるのが心配
- 誰でも参加できる活動の場がほしい

高齢者の生活

- ちょっとした困りごとに力を貸してほしい
- 何かあった時、どうしていいのかわからない
- どこまでが見守りなのかわからない
- 一人暮らしの人の孤立が心配

子ども・子育て(若者支援)

- 参加してみたいけど、どんな活動があるのかわからない
- 自分の生活で精いっぱい。地域への関心はあまりない
- 子育ての悩みをきいてほしい
- 子どもたちの交流の場がほしい

障がい者

- 障がいを持っている人たちが気兼ねなく集まれる場所がほしい
- 地域で暮らしている障がい者がわからない
- どう接していいのかわからない

地域の支援体制の整備

- 地域の課題の解決方法がわからない
- 専門職に相談したいけど、ちょっと敷居が高くて行きづらい
- 気になる人がいても、どこまで支援していいのかわからない
- 住民が参加しやすい活動の工夫ができない

世代間交流

- 子どもから高齢者までが楽しめる仕組みがほしい
- 若い世代と交流する方法がわからない
- 年齢に関係なく支え合える雰囲気作りができない

東松島市地域福祉推進の基本的な考え方

東松島市の地域福祉を推進していくうえで、市民、市、市社協、関係機関などが共有していく基本的な考え方は次のとおりです。



基本理念 誰もが安心して笑顔で暮らせる“ささえあい”のまちづくり

基本目標 1 「顔の見える」関係をつくり、地域福祉の担い手を増やす

地域での助け合いや支え合いを継続的に進め、隣近所の身近な地域でお互いに顔の見える関係をさらに深め、普段の生活が自分の地域の福祉活動につながっていることを認識し、地域における問題を自分の地域の関心事として、地域で活かす住民力を盛り上げます。

基本目標 2 助け合いのできる地域をつくる

地域での「ちょっとした手助け」の実現化に向け、地域住民による助け合い・支え合いの仕組みづくりを本格的に開始し、気軽に活動に参加できるきっかけづくりや実際に活動につないでいく多様な仕組みを構築していきます。

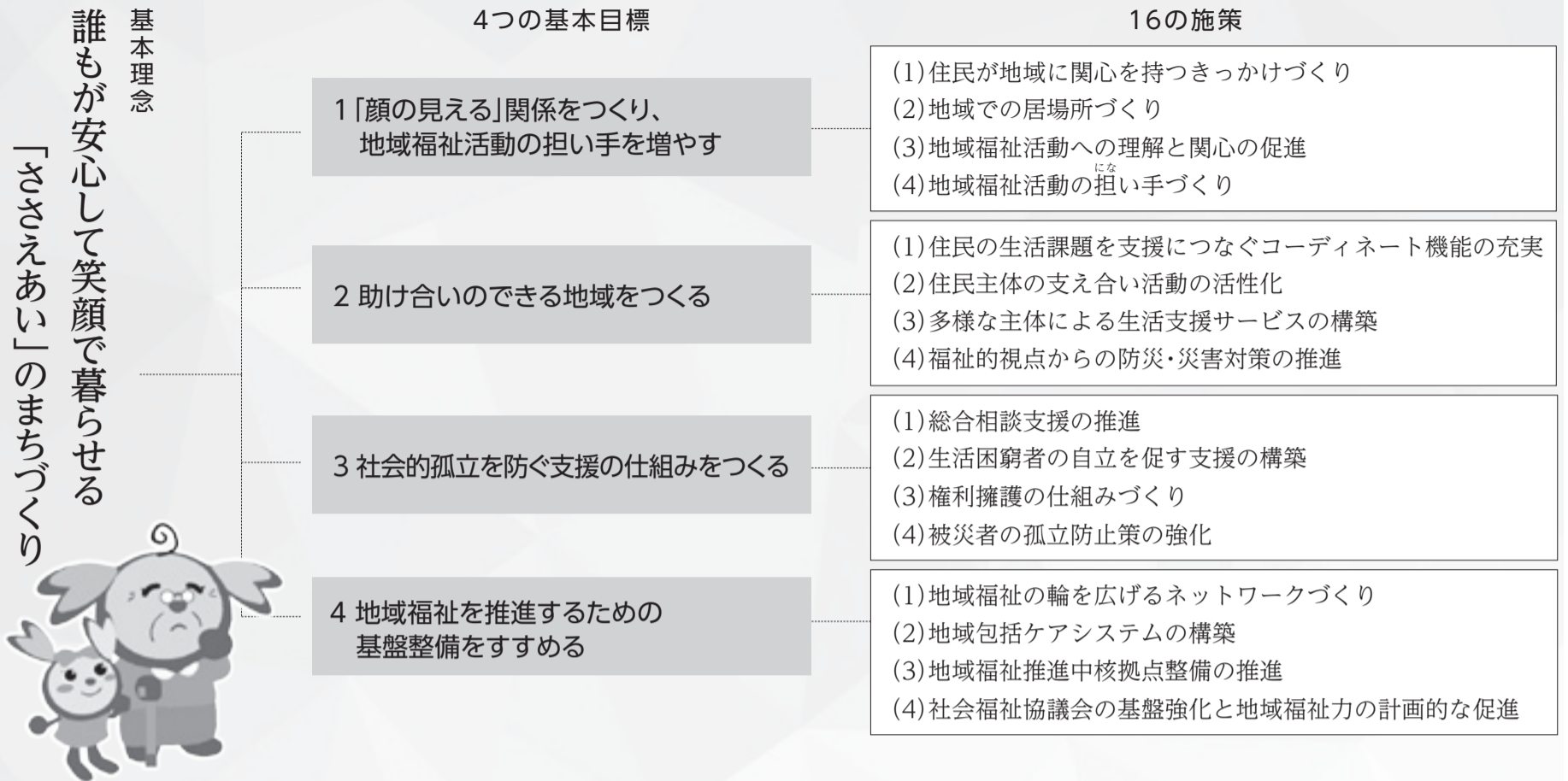
基本目標 3 社会的孤立を防ぐ支援の仕組みをつくる

復興期に入り、安定した生活を送る一方で地域や社会的にも孤立してしまう状況に置かれている住民も考えられます。関係機関との横断的な関係作りも視野に入れ、地域住民の相談を包括的に受け止める場を整備し、対象者の早期発見や支援につなげられる体制を目指します。また、被災者が一日も早く新しい居住地に慣れ親しむための取り組みについても引き続き実施していきます。

基本目標 4 地域福祉を推進するための基盤整備をすすめる

「住民に身近な圏域」において、地域の実情に応じたさまざまな支援方法を考え、最後まで住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう、包括的な支援体制の整備構築を図ります。さらに、住民一人ひとりが主体的な活動を通じ問題解決のための第一歩が踏み出せるよう、相談支援の機能をワンストップで提供できる拠点のあり方について引き続き検討を進めます。

計画の施策体系図



目標ごとの具体的な取り組み

基本目標1 「顔の見える」関係をつくり、地域福祉の担い手を増やす

- (1) 住民が地域に関心を持つきっかけづくり
地域住民が、身近な地域に関心を持ち、近所に住む人と互いに知り合う事ができるようになるためのきっかけをつくります。
- (2) 地域での居場所づくり
地域住民が気軽に集え、そこに行けば誰かと顔を合わせることができるよう世代を超えた交流の居場所をつくります。
- (3) 地域福祉活動への理解と関心の促進
地域における問題を身近なものであると理解し、より多くの人が地域の活動に参加し、支援・協力する機運を盛り上げます。
- (4) 地域福祉活動の担い手づくり
地域福祉活動の自立を目指すため、地域課題を発見し、地域福祉活動の企画や実践を主導するリーダーや活動の参加者などを育成します。

基本目標3 社会的孤立を防ぐ支援の仕組みをつくる

- (1) 総合相談支援の推進
地域住民が抱えるさまざまな生活課題を受け止める体制づくりと専門機関相互の連携を強化します。保健、医療、福祉サービスなどの制度としてある支援へのつなぎのほか、制度の枠にとらわれない視点をもって社会的孤立に陥る危険性のある人の支援を推進します。
- (2) 生活困窮者の自立を促す支援の構築
地域生活困窮者に対して、多様な関係機関の連携により包括的並びに継続的に自立を促す支援を行います。また、その過程において地域の社会資源の把握や活用を実施し、特徴を活かした地域づくりを行います。
- (3) 権利擁護の仕組みづくり
成年後見制度、金銭管理、虐待対応など、さまざまな問題を抱える生活者や当事者の権利を的確に擁護する体制をつくります。
- (4) 被災者の孤立防止策の強化
新たな生活の場となった住民が、地域の一員として安心して地域生活を送れるよう、それぞれに寄り添いながら引き続き支援に取り組みます。

基本目標2 助け合いのできる地域をつくる

- (1) 住民の生活課題を支援につなげるコーディネート機能の充実
支援を求める人に必要な支援を行うことができる人をスムーズにつないでいく仕組みをつくります。
- (2) 住民主体の“ささえあい”活動の活性化
安心して暮らせる地域をつくるための生活支援体制整備事業を軸として、制度の狭間や複合的な課題を抱える人などを見守るための地域活動を増やし、住民が地域でいきいきと生活していける仕組みをつくります。
- (3) 多様な主体による生活支援サービスの構築
地域住民、NPO、ボランティア、事業者などの多様な主体が生活支援サービスなどを提供し、支援を要する人の生活を支える仕組みをつくります。
- (4) 福祉的視点からの防災・災害対策の推進
日頃からの地域活動を通じ、災害発生時の避難や避難所での生活における不安感を解消させ、市民、関係機関、関係団体との連携で福祉的配慮の理解を深めます。

基本目標4 地域福祉を推進するための基盤整備をすすめる

- (1) 地域福祉の輪を広げるネットワークづくり
多様な構成員が、それぞれに活動するだけでなく、“ささえあい”の活動に参画し、課題などの情報共有を促進するとともに具体的に連携できる仕組みづくりをすすめます。
- (2) 地域包括ケアシステムの構築
地域包括ケアシステムの強化が図られ、高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点がより身近になりました。日常生活における必要な支援やサービスを総合的に支援する体制を引き続き整備します。
- (3) 地域福祉推進中核拠点整備の推進
誰もが安心して笑顔で暮らせる“ささえあい”のまちづくりの実現を継続していくため、活動拠点の整備を引き続き検討していきます。
- (4) 社会福祉協議会の基盤強化と地域福祉力の計画的な促進
対応する職員が、役割を発揮できるよう担い手の育成や活動基盤の強化に努め、行政および社会福祉協議会が相互に良きパートナーとして、この計画の推進を図ります。

宮城オルレ 奥松島コース 10月8日(月・祝) オープン!

オルレとは

韓国済州島が発祥のトレッキングコースの名称。元々は済州の言葉で「通りから家に通じる狭い路地」という意味です。オルレの魅力は、海岸線や山などの自然、民家の路地などを身近に感じながら、自分のペースでゆっくり楽しみながら歩くことです。

コースの特徴

「セルコホームあおみな」を出発し、縄文からの歴史と海と大地の恵みに育まれた大自然を感じながら、数多くの景勝地が存在する奥松島・宮戸島を一巡りするコースです。「さとはま縄文の里史跡公園」で日本最大級の貝塚を見て縄文時代の歴史と風景を体験したあとは、「稲ヶ崎公園」や松島四大観の「壮観」と呼ばれる「大高森」など、たくさんの木々や花に囲まれた自然に癒されながら、広大な太平洋と島々の浮かぶ松島湾の海の青を眺めます。最後に「セルコホームあおみな」で地域自慢の特産品をお楽しみください。

宮城オルレ「奥松島コース」オープニングイベント

■日時 10月8日(月・祝)10時30分～

■場所 宮野森小学校

※参加無料。

※コースの起終点である「セルコホームあおみな」まで無料シャトルバスが出ます。

セルコホームあおみなでは、地元特産品の出店ほか、コース中間地点の月浜海岸において、長崎県南島原市から提供される「島原素麺」、地元の「のりうどん」、新しいご当地メニューである「空上げ」の無料ふるまい(各限定)がありますので、爽やかな秋のひとときに、宮城オルレ「奥松島コース」を楽しんでみてはいかがでしょうか。

■問 商工観光課観光事業推進班 ☎内線2162・2166



平成29年11月21日に、社団法人済州オルレと宮城県が協定を締結し、済州オルレ姉妹版「宮城オルレ」として奥松島コースがオープンします。松島湾の大パノラマが望める「大高森」をはじめ、「稲ヶ崎公園」、「新浜岬」など雄大な自然が楽しめるコースとなっています。この機会に東松島市の自然に触れあいましょう!

3 さとはま縄文の里史跡公園
公園内にある里浜貝塚は縄文時代前期から弥生時代にかけて続く、日本最大級の規模を持つ貝塚。展望台からの景色も素晴らしく、春にはきれいな菜の花畑が見られます。

7 稲ヶ崎公園
蔵王連峰、松島湾、牡鹿半島、晴れた日には福島県相馬地方まで眺められます。周辺の榎の林も見どころ。



奥松島コース

総距離 約10km	所要時間 約4時間～	コース	トイレ	民宿
①セルコホームあおみな(スタート/ゴール)	④タブノキ(榎の木)	⑧月浜海水浴場		
②大高森薬師堂	⑤波津々浦	⑨新浜岬		
③さとはま縄文の里史跡公園	⑥陸の奥松島	⑩歴史を紡ぐ林道		
	⑦稲ヶ崎公園	⑪大高森		

9 新浜岬
「馬の背」と呼ばれる、馬の背のように切り立った岬が特徴。展望園地は日当たりが良く、のんびりするには格好の場所。

復興へ進む地域に貢献



なかの
東京都中野区から派遣
復興政策課
あべ たくし
阿邊 拓志さん 27歳

石巻市出身で、震災時は都内の大学へ進学直前でした。避難所生活も経験しましたが、進学後は地元のその後の変化が気になっていても深く知ることができませんでした。今回の派遣は、地元を知り、さらに少しでも貢献できればと志願しました。

主な業務は公共交通の調整や計画策定です。広域で見れば地元といえる東松島市ですが、わからないことも多く、地域の皆さんから教えてもらう毎日です。東京に戻ったとき、同僚や知人に東松島の良さをアピールできるよう、業務に取り組みながら学んでいきます。

地域のために復興の完結を目指す

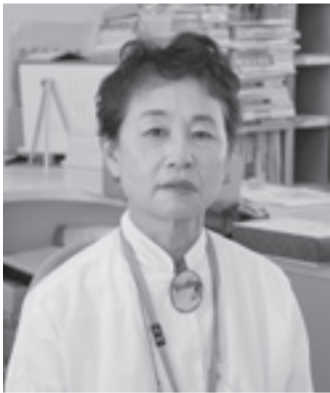


こしがや
埼玉県越谷市から派遣
建設課
ほそかわ のりよし
細川 哲義さん 33歳

昨年4月から復興整備関連の道路工事業に携わっています。今年はおおい地区の排水路整備や柳の目地区に整備される災害公営住宅の接続路改良工事などを担当しており、工期内完了に日々努力しています。地域の方々に特産品をごちそうになったり、休日には地域の飲食店を巡るなどゆったりとした時間を過ごせています。

東京出身なので東北の様子を関東圏にいる親族や職場の人々に伝えていきたいです。限られた復興支援期間の中、地域の方との交流を大切にしながら、各種業務に日々努めていきたいと思っています。

大好きな東松島の復興に力



あいち
愛知県教委から派遣
学校教育課
やまもと みゆき
山本 美幸さん 63歳

愛知県庁、同教育委員会、県立学校事務職員として定年まで勤務し、再任用職員として3年目になります。災害支援ボランティアの経験もあり、派遣申し込みを経てようやく来ることができました。現在は学校保健業務や小中学校が実施する敷地内の放射線測定結果のとりまとめ、経理事務指導などにあたっています。

東松島市の夏まつりでは、皆さん本当に楽しそうで、数年でここまで復興をとげたのはすごいことです。微力ですが、この大好きな東松島市の復興に誠心誠意頑張りたいと思っています。

東松島の復興を 応援します



長期派遣職員を紹介

震災から7年、東松島市の復興を応援しようと、30年度も全国から49人の自治体職員の皆さんに支援をいただいています。派遣いただいている皆さんから、復興にける思いや東松島市の印象などをシリーズで紹介していきます。

●長期派遣職員の皆さんは、「ピンク」のひもがついた名札を着用しています。

人とのつながり大切に

プライベートで宮城に旅行に来る中で復興への関心が高まり、派遣を希望しました。東松島市は人が温かく、地域と行政との距離が近いと感じています。

小さなお子さんを持つ保護者の方に向けた「すこやか学級」、友好姉妹都市の北海道更別村との交流事業など社会教育を担当しています。地域の皆さんと直接ふれあう機会の多い業務であり、人と人とのつながりを大切に、目の前の人を少しでも笑顔にできるようにと心がけながら、市職員の一人として頑張っています。



ひがしまつやま
埼玉県東松山市から派遣
生涯学習課
みつはし きょうへい
三橋 恭平さん 27歳

専門知識を東松島のために活かす

東日本大震災発災当時はまだ大学生で、復興の経過はテレビで拝見し続けてきました。派遣の話が舞い込み、自らの専門知識を活かして復興事業に携われる機会と思い志願しました。津波被害を受けた野蒜地区の様子も確認しましたが、道路のひび割れや建物の破損状況を目の当たりにして、改めて被害の大きさを実感しました。

主に建築物の新築、解体、改修工事の設計管理を担っています。専門知識をフル活用して地域に尽くすとともに、地域の方々とも交流が育めればうれしく思います。



まつばら
大阪府松原市から派遣
建築住宅課
なかじま ゆうき
中島 悠喜さん 27歳

もっと知りタイ! 地域おこし協力隊 (第18回)

■問 地域おこし協力隊事務局 復興政策課地域振興班 ☎内線1232



大好きな地域の「人」に感謝

地域おこし協力隊としての任期はあと10カ月くらいで、本当にあつという間という感じですね。これまで東松島で培ってきたことをベースに、これからもこのまちで暮らしていけるための土台を作っていかなければならないと感じています。

思えばこれまで多くの人に支えていただきました。感謝の思いは尽きません。今後、協力隊のOBとなったときに、また新たにこの土地に移住してくる人たちに対して何かアドバイスができるような存在になりたいですね。そのためにはまずは自分がかかりと足をつけて、この地で生活していくのが大前提だと思います。

人口減少が顕著となる中、どうこの地域を守っていくか、考えていかなければならないと思います。私は東松島の「人」に魅力を感じてこの地に越して来たので、人とのつながりは今後も大切にしていきたいです。

略歴

震災後の平成23年4月に埼玉県新座市から復興ボランティアとして来訪。28年7月に市の地域おこし協力隊第1号として委嘱され、農漁業を主として地域活性に取り組んでいる。



農漁業
まつい なおと
松井 直人さん (44)

平成31年度東松島市内保育施設 入所申込受付を開始します



平成31年度の保育施設入所申込受付を下記の日程で行います。入所を希望する場合、必要書類を添えて手続きをお願いします。

- 対象 保護者の労働、疾病、その他の内閣府令で定める事由により、家庭で必要な保育を受けることが困難な小学校就学前までの児童
- 申込書配布 10月9日(火)から、市内保育施設、市役所子育て支援課で配布します。入所申込には、添付書類として、就労証明書などの書類を提出いただきますので、早めの準備をお願いします
- 申し込み 11月7日(水)～9日(金)9時～18時
11月10日(土)9時～13時
- 提出先 第1希望の保育施設
- 市内保育施設一覧

No.	施設名	電話番号	特別保育※
1	矢本東保育所	82-2101	乳・延・障
2	大曲保育所	82-3284	乳・延・障
3	赤井南保育所	82-4019	延・障
4	赤井北保育所	82-6396	乳・障
5	大塩保育所	82-2205	乳・障
6	牛網保育所	87-2143	乳・延・障
7	野蒜保育所	88-2030	乳・延・障
8	私立矢本西保育園	84-2801	乳・延・障
9	私立ウェルネス保育園矢本	24-8221	乳・延・障
地域型保育施設(小規模保育事業) 保育年齢:0歳(生後2か月)から2歳児まで			
10	GENKIっこ保育園東松島園	98-4641	乳・延
11	GENKIっこ保育園すてっぴ	25-7121	乳・延
12	保育園ぽこあぽこあかい園	98-9286	乳・延

■広域入所を希望する方
東松島市に住所を有しながら、他市町村の保育施設などを希望する方(継続利用含む)は、市役所本庁舎1階の子育て支援課に申し込みください

■広域入所受付期間
11月7日(水)～9日(金) 8時30分～18時
11月10日(土) 8時30分～13時

※特別保育について 乳=乳児(0歳児)保育、延=延長保育、障=障害児保育。

○定員を超えた申し込みがある場合は、保育の必要性の高い児童(保護者の就労状況や家庭状況から判断)から入所決定します。また、希望する保育施設へ入所できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■問 子育て支援課保育班 ☎内線1181

「希望の樹奨学金」 大東文化大学被災地学生支援特別奨学生募集



大東文化大学特別奨学生推薦入学試験に合格した方については、最長4年間入学料、授業料、教育充実費、教育実習費が全額減免されます。

※申請用紙は教育総務課、鳴瀬総合支所窓口で配布。条件などの詳しい内容は市報7月15日号をご覧ください。

- 申込期間 10月19日(金)まで ※申込期間を延長しました。
- 推薦時期 市選考委員会で選考のうえ、10月末頃に大東文化大学への推薦を決定します
- 問 教育総務課教育総務班 ☎内線1259・1293

就学時健康診断のお知らせ



来春、小学校に入学予定の児童を対象に、就学時健康診断を実施します。

- 対象児童 小学校入学予定の児童
(平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ)
- 実施日時・場所 各日午後実施

実施日	入学予定学校名	場所
10月9日(火)	大塩小学校・赤井南小学校	市コミュニティセンター
10月17日(水)	矢本東小学校	矢本東市民センター
10月31日(水)	矢本西小学校	矢本東市民センター
11月5日(月)	大曲小学校	市コミュニティセンター
11月7日(水)	鳴瀬桜華小学校・宮野森小学校	矢本東市民センター
11月9日(金)	赤井小学校	矢本東市民センター

※受付開始時間など詳しい内容は、9月中旬に教育委員会から保護者に郵送で通知しています。

※会場を間違えないようお越しください。

■問 学校教育課学校教育班 ☎内線1253

東京2020オリンピック聖火リレーの 東松島市到着日程が決まりました



2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーの日程が下記のとおり決まりました。

- ・3月12日(木)～19日(木)
ギリシャ古代オリンピア氏聖火採火～ギリシャ国内聖火リレー
- ・3月20日(金・祝) 航空自衛隊松島基地に到着
- ・3月20日(金・祝)～21日(土) 宮城県で「復興の火」展示
- ・3月22日(日)～23日(月) 岩手県で「復興の火」展示
- ・3月24日(火)～25日(水) 福島県で「復興の火」展示
- ・3月26日(木) 日本国内聖火リレースタート

※到着地でのセレモニーなどの詳しい内容は、決まり次第お知らせします。

■問 生涯学習課スポーツ振興班 ☎内線3320

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金を 受け付けます



9月6日に発生した北海道胆振東部地震の甚大な被災に対し、日本赤十字社では、下記のとおり義援金を受け付けます。皆さんの温かい支援をよろしくお願いいたします。

- 受付期間 平成31年3月31日(日)まで
- 募金箱設置時間 平日8時30分～17時
※募金箱設置は平成31年3月29日(金)までとなります。
- 募金箱設置場所 市役所本庁舎福祉課および市民課窓口・市役所鳴瀬庁舎鳴瀬総合支所
- ※上記で受け付けた募金は、日本赤十字社宮城県支部を経由して送金されます。

■受付口座

●郵便局・ゆうちょ銀行(窓口での取扱いの場合、振替手数料は免除されます。)

口座記号番号 00130-1-673591

口座加入者名 日赤平成30年北海道胆振東部地震災害義援金

※受領証を希望の方は、通信欄に「受領証希望」と記載してください。

●銀行(金融機関によっては、振込手数料が別途かかる可能性があります)

- ア 三井住友銀行 すずらん支店 普通預金「2787533」
- イ 三菱東京UFJ銀行 やまびこ支店 普通預金「2105541」
- ウ みずほ銀行 クヌギ支店 普通預金「0620413」

※口座名義はいずれも「日本赤十字社」。

※受領証を希望の方は、下記担当窓口まで、氏名(受領証の宛名)、住所(受領証の送り先)、電話番号、寄付の日付、寄付金額、振込みいただいた金融機関名・支店名を連絡してください。

■担当窓口 日本赤十字社 パートナーシップ推進部 ☎03-3437-7081

■問 福祉課福祉総務班 ☎内線1173

平成31年度東松島市放課後児童クラブ 入所申込受付を開始します



平成31年度の入所申込受付を下記の日程で行います。入所を希望する場合、必要書類を添えて手続きをお願いします。なお、現在、放課後児童クラブを利用している方には、別途案内します。

- 対象 保護者が労働などにより昼間家庭にいない児童で、市内の小学校在学し、放課後児童クラブでの集団生活が可能な児童
- 申込書配布 10月9日(火)から、子育て支援課で配布します。入所申込には添付書類として、就労証明書などの書類を提出いただきますので、早めの準備をお願いします
- 申し込み 11月7日(水)～9日(金)8時30分～17時15分、
11月10日(土)8時30分～13時

○定員を超えた申し込みがある場合は、保育の必要性の高い児童(保護者の就労状況や家庭状況から判断)から入所決定します。

■放課後児童クラブ一覧

クラブ名	
サルビア放課後児童クラブ(矢本東小学校)	さくら放課後児童クラブ(矢本西小学校)
くるまつ放課後児童クラブ(大曲小学校)	いちご放課後児童クラブ(赤井小学校)
ひまわり放課後児童クラブ(赤井南小学校)	あおぞら放課後児童クラブ(大塩小学校)
鳴瀬桜華小放課後児童クラブ	宮野森小放課後児童クラブ

※利用できるのは、通学する小学校の放課後児童クラブとなります。

■問 子育て支援課保育班 ☎内線1182

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

代表FAX 0225-82-8143

〈東松島市内での固定電話の市外局番 0225〉

ペットの飼い方と飼育マナーについて

最近、市に対して、犬や猫の飼い方による苦情が多く寄せられています。

■主な苦情の内容

- ・ 飼い犬のフンの後始末をせず、道路や公園に放置している
- ・ 放し飼い状態の飼い猫が他人の敷地内に入り、所有物を傷つけたり庭を荒らしたりする

ご近所のすべての方が動物好きとは限りません。不快に思っても、なかなか当事者に対して苦情を伝えることができないものです。

犬や猫が地域で嫌われる存在にならないように、飼い主は周囲に迷惑や危害を及ぼさない心配りを忘れず、マナーを守って飼育しましょう。

■飼い主の方々に守っていただきたいペットの飼い方マナー

○散歩中のフンは持ち帰りましょう

フンの後始末は飼い主の最低限のマナーです。
※散歩の時は、必ず袋などを持つようにしましょう。



○猫は屋内で飼いましょう

放し飼いの猫は、フンや尿によりご近所を汚したり、自由な交配により野良猫を増やし、近隣住民の方々へ迷惑をかけることになります。また、猫自身も交通事故や感染症などになるリスクが高まり、危険がいっぱいです。

屋内で飼うことで、さまざまなトラブルや危険から猫を守ることができます。
※屋内で飼えない場合は避妊・去勢手術を行うことにより、繁殖やマーキングなどの問題行動を無くす効果が期待できます。

○ペットも大切な家族の一員です

犬やネコも大切な家族の一員です。ペットを飼うことは動物の命を預かることであり、飼い主としての責任が伴います。最後まで責任を持って飼いましょう。

■問 環境課環境班 ☎内線1154

災害公営住宅の追加募集を実施します

災害公営住宅の仮申込および追加募集については、毎月、初日から第3金曜日までの毎月募集となりました。

■募集内容 ※空き状況は下記に問い合わせください。

整備地区名	入居開始予定	形式	募集間取りタイプ			
			1LDK	2LDK	3LDK	4K
柳の目西	平成31年3月	戸建	○	○	○	○
整備済み住宅(16地区)	入居決定より約2か月後	戸建集合2戸1棟	下記まで問い合わせください			

■申し込みできる間取り

入居人数	1LDK	2LDK	3LDK	4K
1人	○	○	×	×
2人	○	○	×	×
3人	×	○	○	×
4人	×	×	○	○
5人以上	×	×	○	○

■受付期間 10月1日(月)～19日(金) ※閉庁日を除く。

■申し込み 入居資格を確認しますので、下記まで問い合わせください

【災害公営住宅の入居資格】

東日本大震災により住居が全壊(全流失)された方、または住居が大規模半壊・半壊し、解体を余儀なくされた方で、現在定住できる住まいに困窮している方です。持ち家がある方や公営住宅に入居している方(ただし、応急仮設住宅として公営住宅に入居している場合などは除く)、申込者および同居を予定している人が暴力団員の場合などは、申し込みできません。上記のほかに、連帯保証人1人(困難な場合は相談のうえ、緊急連絡人1人)が必要です。

■問 建築住宅課住宅班 ☎内線2262～2265

東松島市被災住宅再建支援事業 平成31年3月29日(金)で受付終了です

平成30年度交付	完全予約制で受付します。電話予約のうえ窓口にお越しください
平成31年度交付 ※平成31年度で事業終了となります。	【事前申請】 平成30年度(平成31年3月29日(金))までに、住宅の請負(売買)契約および事前申請が必要です ※事前申請の方法は、市報12月号でお知らせします。

※予算額に達した場合、完了申請期限前に終了することがあります。

※詳しい内容は問い合わせください。

■問 福祉課生活再建支援班 ☎内線1492

インフルエンザの感染を予防しましょう

感染予防には、まず、インフルエンザにかからないようにすることが大切です。

○自分でできる予防

- ・ 帰宅したら、積極的にうがい、手洗いなどを行いましょう(身近な予防が大切です)。
- ・ 外出時には、マスクを着用し、人ごみはなるべく避けましょう。
- ・ 睡眠など休養を十分にとり、栄養に気を配りましょう。

○咳エチケットを心がけましょう

咳やくしゃみが出るときに、他人に移さないためのエチケットです。

- ・ 咳やくしゃみが出る場合は、マスクをつけましょう。
- ・ マスクがない場合、咳、くしゃみが出るときはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他人から顔を背けましょう。
- ・ 咳やくしゃみを押さえた手、鼻をかんだ手はすぐに石けんで洗いましょう。皆さんで、インフルエンザの感染と拡大の防止に努めましょう。

10月からインフルエンザ予防接種が始まります

市では10月1日(月)から、65歳以上(昭和29年4月1日生まれ以前)の方を対象としてインフルエンザ予防接種費用助成を行います。対象の方には予診票を郵送しますので、接種を希望される方は指定医療機関に予約したうえ、予診票を持って受診しましょう(市指定医療機関の一覧を同封しますので、確認ください)。

また、60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害をお持ちの方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害をお持ちの方も対象となります。該当となる方で、接種を希望される方は連絡してください。

※予診票は9月下旬に郵送しています。届かない方や転入してきた方は連絡してください。

■公費助成期間 10月1日(月)～平成31年1月31日(木)

■助成対象 65歳以上の市民の方(昭和29年4月1日以前に生まれた方)

■自己負担額 1人1,500円 ※医療機関で支払ってください。

※ワクチンの変更に伴う値上がりにより、自己負担額が変更になっています。ご了承ください。

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3108・3109

住まいのこと、自分のこと、家族のこと、プロに無料で相談できる!よろず相談会を開催します

■期日 10月19日(金)から

■場所 各市民センターなど市内各地区を回ります

※詳しい日時・場所は、市報10月15日号に掲載します。

■主な開催内容

「住宅ローンや老後の生活に備えた悩み」「親が高齢で相続の準備をしたい」など現在・将来の心配事から「空き家を相続して困っている。どうしたらいいか」「空き家を資産として上手に活用したい」という空き家問題まで、ケアマネジャーやファイナンシャルプランナー、行政書士などプロの相談員が問題解決をサポートします。販売や宣伝は一切無く、今年度2回のみ開催予定の無料相談会です。ぜひお越しください。

■主催 一般社団法人復興支援士業ネットワーク

※市と連携して空き家対策を実施しています。

■問・申し込み 復興政策課地域振興班 ☎内線1232

平成30年度動物フェスティバル開催

(公社)宮城県獣医師会石巻支部主催の動物フェスティバルが開催されます。ヒューマン・アニマル・ボンド(人と動物の絆)を大切にする理念のもと、人と動物が絆を深め、より良い関係で共存できるよう、動物の福祉としつけの啓発を行いますので、興味のある方は、誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

■日時 10月14日(日)13時30分～16時

■場所 市コミュニティセンター

■入場料 無料 ※ペットの同伴はできません。

■内容 講演:『犬と猫のしつけ方について』講師:入交 眞巳先生

■問 事務局:こんどう動物病院 ☎0225-25-1230

まちの情報広場

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111

代表FAX 0225-82-8143

(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

ひがしまつしま割増商品券10月22日(月)から発売



今回のひがしまつしま割増商品券は、額面を1,000円に戻し、一部2割増として発行します。商品券のサイズを従来から一回り小さくし、より使いやすい商品券として発行しますので、ぜひ利用ください。

■販売期間 10月22日(月)販売開始 ※売切れ次第、販売終了。

■使用期間 10月22日(月)～平成31年1月31日(木)

■商品券の内容

1セット11,000円分(1,000円券×11枚)の商品券を10,000円にて販売する1割増の商品券。発行数10,000セットの内、1,000セットにはラッキー券(1,000円券)が追加され2割増となる楽しみ付きのお得な商品券です。

※1セットの商品券内訳は共通券5枚(全取扱加盟店で利用可能な券)、専用券6枚(大型店では利用できない券)です。1,000セットにはこれらに加えラッキー券(全取扱加盟店で使用可能)が1枚入っています。

■販売場所 販売場所は市内各店舗、市民センター、商工会など(右記一覧参照)

※各取扱加盟店は、市報10月15日号でお知らせします。

■問 東松島市商工会 ☎82-2088

商品券販売店一覧(9月14日現在)

地区	事業所名	地区	事業所名
大町1	(株)いしがき金物店	駅北・上河戸	セブンイレブン矢本インター店
大町1	(有)庄司薬局	駅北・上河戸	矢本西市民センター
大町4	石垣商店	大通り	(株)千石建設
駅前	本と文具 おいかわ	大通り	ちゃんこ萩乃井
駅前	東松島あんでなしよつぱ まちんど	大通り	のり工房矢本
駅前	(有)まるみ	大塩	(株)オイタミート
小松	大江酒店	大塩	大塩市民センター
小松	シャディギフト館矢本店	小野	(株)上東五和
小松	フジヤ矢本店	小野	陸前小野駅売店
小松	矢本東市民センター	野蒜	えんまん亭
鹿妻	(有)大槻商店	野蒜	奥松島観光物産交流センター
大曲	相栄商店	野蒜	KIBOTCHA(キボッチャ) 森のキッチン
大曲	セブンイレブン矢本五味倉店	野蒜	ショッピングプラザ森の風
大曲	(株)橋本道路	宮戸	奥松島遊覧船案内所
大曲	Yショップ土井商店	宮戸	桜井酒店
大曲	和牛の店 みちのく	宮戸	桜井商店
大曲	大曲市民センター	東松島市商工会	本所
赤井	(株)マックス赤井店		鳴瀬支所
赤井	赤井市民センター		

第2回 東松島市「いきいき百歳体操」交流大会



平成28年から始まった「いきいき百歳体操」は市内各地に活動サークルが誕生し、現在54団体、約1,200人の高齢者が、毎週元気に活動しています。

体操に参加している皆さんが一堂に集まり交流を図り、お互いの健康寿命の延伸を目指し、百歳体操の広がりをもっと発展させることを目的に、交流大会を開催します。1人でも多くの皆さんに参加していただけるよう、会場を3地区に分けて実施します。一般市民の方も参加できます。この機会に足を運んでみませんか。

○中部地区(矢本東・矢本西・大塩)

■日時 10月18日(木)13時30分～15時30分

■場所 市民体育館

○西部地区(小野・野蒜・宮戸)

■日時 10月22日(月)13時30分～15時30分

■場所 小野市民センター

○東部地区(赤井・大曲)

■日時 10月24日(水)13時30分～15時30分

■場所 赤井市民センター

■対象 ・市内で百歳体操を実施しているサークルの参加者
・東松島市民で百歳体操に関心のある方
・地域で健康・福祉関連の活動をされている方

※詳しい内容は、下記に設置の専用チラシをご覧ください。

■申し込み 活動中のサークルの方は、役員さんがまとめて申し込みしてください。会員以外の方は、電話またはFAXで下記に申し込みください

■問 東松島市社会福祉協議会地域福祉課

☎83-5001 FAX:0225-82-9813



<サイクルイベント>『松島基地ランウェイライド —ドルフィンライダーになれ—』開催のお知らせ



■日時 10月27日(土)9時～12時30分

■場所 航空自衛隊松島基地

■内容 自転車で基地内の滑走路(一部)や周遊道路を走ります。(約5～10Km)

■定員 200人 ■参加費 4,000円

■参加条件 ①約5～10kmの距離を安全に走行できる方

②自転車の種類は問いませんが、自転車店などで点検・整備された自転車とヘルメットを着用し、参加できる方

■申込方法

①ホームページ「海街さんぽ」から申し込み(先着100人)

②往復はがきに下記を記載し申し込み(抽選100人)

往復はがき裏面:参加者住所、氏名、年齢、生年月日、性別、電話番号
返信はがき表面:住所、氏名

※応募締切は、10月10日(水)とし、結果は返信用はがきにて連絡します。消印有効。

■問・申し込み (一社)石巻圏観光推進機構 ☎0225-98-8285

〒986-0822 石巻市中央2丁目11-21 石巻市かわまち交流センター内

ホームページURL: <https://www.umimachi-sanpo.com/>

東松島市被災家屋等における 太陽光発電等導入促進事業補助金 平成30年度交付申請受付中



平成30年度の補助金交付申請の受付を行っています。なお、補助基準など詳しい内容は、市報7月15日号4ページ、または市ホームページをご覧ください。

■受付期間 平成31年2月28日(木)まで

※申請受付は対象システム設置後で、申請回数は同一の対象システムにつき1回に限ります。なお、申請額が予算総額に達した場合は、期間途中でも受付を終了しますのでご了承ください。

■申請書類 ※申請書類などは一部改正していますので、環境課窓口または市ホームページから平成30年度版を入手し、使用してください。

■問・申し込み 環境課環境班 ☎内線1152

東松島市内の放射線測定

市では現在、市役所本庁舎西側通用口付近に、国の放射線測定可搬式モニタリングポストを設置していることから、この測定結果を掲載します。

空間放射線線量率調査結果(市役所西側通用口付近 地上1m:午前8時現在)						
測定月日	9月13日	9月14日	9月15日	9月16日	9月17日	9月18日
測定値(単位:μSv/h)	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032	0.032

※原子力規制委員会のホームページでリアルタイムの測定結果を公表しています。

URL: <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

■問 環境課環境班 ☎内線1154

平成30年度市民講座 健康づくり推進事業

お子さんと一緒に健康に!親子運動教室



お子さんと一緒に参加できる運動教室です。お子さんと遊びながら親子で身体を動かしましょう。お父さん、お母さんだけでなく、おじいさん、おばあさんも参加できます。

■日時 10月14日(日)10時～11時30分 ※開場:9時30分～。

■場所 大曲地区体育館

■対象 おおむね1～5歳(一人歩きができれば可)のお子さんとその家族
※お子さん1人に対して、大人が1人付き添いで参加してください。

■定員 先着30組(市民の方) ※定員になり次第締め切り。電話予約制。

■参加費 無料

■持ち物 飲み物、タオル、動きやすい格好(ジャージなど)、上靴(お子さんの分も準備してください)

■問・申し込み 健康推進課健康支援班 ☎内線3113

ともに復興へ

みんなが主役の

市民協働のまちづくり 63

まちのチカラで地域を元気に! ～地域まちづくり交付金一般提案事業の実施状況～

市民の皆さんが積極的に様々な活動を行い、互いに助け合い、協力し合う「市民協働のまち」の実現を目標とした「地域まちづくり交付金」。このうち、一般提案事業では、独自の発想力と工夫をもとに、市民活動団体が行う事業に活動費を交付しています。

30年度に新たに実施されている事業の一部を紹介します。活動に興味をお持ちの方は、下記まで連絡してください。

イモニウォーク奥松島2018を開催しました

イモニウォークは、奥松島をディープに探検する一日だけのスタンプラリーです。通算4回目の開催となった今回は、第1部「イモニウォーク」に、徒歩と船で奥松島を北から南へと縦断する『イモニウォーカー・ルート』と、自転車で宮戸の名所を巡る『新宮戸八景バイシクル・ルート』の2コースを設けました。

当日はあいにくの天気でしたが、市内外から集まった46人の参加者が、それぞれ自身のペースで奥松島を巡り、自然ゆたかな魅力を堪能しました。コース途中の、さとはま縄文の里史跡公園に設置されたイト・ステーションでは、地域のお母さんがつくった芋煮や、東松島市と交流のあるインドネシア バンダ・アチェ市のカレーやコーヒーの振る舞い、伝統舞踊サマン・ダンスも披露されました。また第2部「ヨガ・キャンプ」では、14人が参加し、松島自然の家でのキャンプ泊と、翌朝大浜でビーチヨガを行い、宮戸の自然を満喫しました。

以下公式ホームページ、Facebookにても、当日の様子をもっとご覧になれます。ぜひチェックしてみてください。

■公式ホームページ <https://oku-matsushima.net>

■公式Facebook <https://bit.ly/2MoRdVg>

このイベントは、東松島市とインドネシア共和国バンダ・アチェ市との間の「相互復興」の取り組みのなかで企画されたものです。お互いのまちで、コミュニティによる防災力の向上を目指しています。今回は、バンダ・アチェ渡航経験者や有志のメンバーが集まったイモニウォーク実行委員会が主催となって実施しました。



▲幸漁丸水産 木村さんによる牡蠣養殖棚の説明



▲大浜でのビーチヨガ



▲史跡公園にて芋煮やアチェカレー、コーヒーを楽しむ参加者

■問 東松島みらいとし機構 ☎98-7311

のびる秋まつり

- 日時 10月14日(日)10時～
- 場所 野蒜市民センター(奥松島観光物産センター周辺)
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用ください。
- 主な内容 ステージイベント、ストリートイベント、物産販売など
- 問 のびる秋まつり実行委員会(事務局:野蒜市民センター) ☎88-2056

平成30年度自治宝くじコミュニティ助成事業 ～宝くじの助成金で備品を整備～

宮戸コミュニティ推進協議会は、一般財団法人自治総合センターから平成30年度自治宝くじコミュニティ助成事業の採択を受け、「感謝と鎮魂」「再生」をしっかりと念頭に置き「豊かな自然の中で豊かな人材を育てるまち宮戸」を理念として、地域内外の交流・地域の親睦、そしてまちづくりに繋がるように、さまざまな地域活動で活用できる備品の整備を行いました。

- 助成額 250万円
- 助成による整備内容 ワンタッチテント、折りたたみベンチ、除雪機、プロジェクターなど



▲第8回宮戸夏まつりの様子



▲助成により整備したテント

8月4日(土)に第8回宮戸夏まつりが、「セルコホームあおみな」で開催されました。猛暑のなかでのお祭りでしたが、お客さんも主催者側も満足のゆく夏まつりでした。オープニングは伝統の宮戸島太鼓で幕を開け、フィナーレは「花火が踊る島」打ち上げ花火で幕を閉じました。集まった観客の皆さんは最後の一発の打ち上げまで堪能していただく事ができて大好評でした。

例年会場準備には、テント、椅子など他の市民センターからの借用量が多く、実行委員の皆さんの協力を頂きながら大変苦労しましたが、今年は自治宝くじコミュニティ助成事業のおかげで、ワンタッチテント、折りたたみベンチなどを揃えることができ、支援いただいた皆さんには大好評でした。

この後も、秋のミニコンサートやクリスマス会などのイベントが続きますが、あまり大きな負担とならずに開催できるものと思っており、感謝しております。

■問 宮戸コミュニティ推進協議会(事務局:宮戸市民センター) ☎86-2177

東松島市内市民センターなどの運営には、防衛施設とその周辺地域との調和を図ることを目的とした防衛省の補助事業が活用されています。

蔵しっくパーク からお知らせ

ハロウィンマルシェ

- 日時 10月20日(土)10時～14時
- ポヌールマルシェ
- ハンドメイド作家さん大集合。新鮮野菜・手作りお菓子などの販売をします。買い物特典もあります。
- 参加無料がいっぱい
- 宝探しゲーム ●フォトスポット ●ドローン体験
- ウォーリーをさがせ…お菓子をいっぱいGETしよう
- ※詳しい内容は、市報10月15日号でお知らせします。



こども店長イベント【サンタキッズ村】～こども店長募集～

- 日時 12月22日(土)10時～14時
- こども店長募集
- 定員 40ブース(先着順)
- 対象 中学生以下のお子さん、地域問わず
- 出店料 300円(衣装・看板セット含む)
- 事前説明会日時 11月10日(土)10時～、11月17日(土)13時～
※どちらかに必ず参加してください。その際、店長グッズ(衣装・看板セット)をお渡します。
- 申し込み 10月16日(火)9時から受付開始



第4回チャレンジマルシェ募集

- 日時 11月18日(日)～12月9日(日)9時～17時 ※月曜休館。
- 申し込み 10月16日(火)から受付開始
- 問・申し込み 蔵しっくパーク ☎84-2011

第10回矢本西地区の日「ウエスト・カーニバル」開催

レクリエーション中心のミニ運動会を開催します。終了後は“ごっつおう5”。5地区自慢の味(いも煮など)を振舞います。矢本西地区の皆さんの参加をお待ちしています。

- 日時 10月14日(日)開会式9時～
- 場所 矢本西小学校校庭 ※雨天時は中止。
- 主催 矢本西コミュニティ協議会
- 問 事務局:矢本西市民センター ☎82-1181



▲平成29年度 第9回矢本西地区の日「ウエスト・カーニバル」の様子

CityView!

「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、皆さんにお届けします。
 <掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。>



市内各地で敬老会



敬老の日の前後の日程では市内各地で敬老会が行われ、それぞれ趣向をこらした催し物や料理が振る舞われました。17日に開催された中区自治会敬老会に出席した渥美市長は「全国で高齢化が進んでいますが、中区では100歳を超える方が3人おります。毎年皆さんの元気な姿を拜見できてとてもうれしく思います」と語りました。(赤井中区地区センター)

日本治山治水協会・日本林道協会および全国都道府県治山林道協会20団体から寄せられた、東日本大震災復興支援見舞金を活用し、被災地支援と林業の振興、森林資源の循環利用の普及のみならず、特に次代を担う子どもたちへの「木育」の一環として、宮城県林業振興協会から市内保育所など10か所に、木製おもちゃをいただきました。(9月5日、市役所)



子どもたちに木のぬくもりを
 宮城県林業振興協会から木製おもちゃ寄贈

大型外国客船が 初寄港



大型外国客船「ダイヤモンド・プリンセス」(定員約2700人)が石巻港に初入港しました。岸壁では歓迎セレモニーが開かれ、3市2町で構成する石巻港大型客船誘致協議会を代表して渥美市長から記念品が贈られました。乗客の8割は外国人で日本三景の松島などを見物し、8泊9日の日程で東北、北海道、九州、韓国を巡りました。(9月18日、石巻港)

SoftBank東北絆CUPに 鳴瀬未来中学校生徒が参加



ソフトバンク(株)による復興支援活動の一つ、SoftBank東北絆CUPが開催。8月1日(水)には若手県で開催されたバスケットボール男女、18日(土)には福島県のJヴィレッジ開催のサッカー大会に、鳴瀬未来中学校の生徒たちが参加しました。この大会に先立ち、インターネット通信を用いた専門のコーチによる遠隔指導も行っていただいております。成果を存分に発揮していました。

働くママ応援



男女共同参画推進サークル「コロッケ」と東松島市が主催する「働くママ応援企画」ママ、パパは自分で作れるよ!」が実施されました。この企画は、働くママの家事負担の軽減やワーク・ライフ・バランスの実現子どもの生活自立を促すため企画されたものです。市内小学校低学年の子どもたち15人がママのためにタコライスなど3品を作り、その間ママたちにはヨガでリフレッシュしてもらいました。(9月8日、赤井市民センター)

大東文化大学フレンドシップコンサート



大東文化大学学長講演会

華やかな演奏で 癒やし届ける

東松島市と地域連携協定を結んでいる大東文化大学の管弦楽団による「フレンドシップコンサート」が開かれました。6回目となる今年は、コンサートに先立ち、中国文学を専門としている同大の門脇廣文学長による講演会「孔子が語る思いやりのことば『恕』について」も実施。その後に行われたコンサートでは、学生たちが華やかなアンサンブルを奏で、来場者を楽しませていました。(9月8日、市コミュニティセンター)

豪雨被災地のために できることを



鳴瀬未来中学生徒会から義援金

西日本豪雨災害で大きな被害を受けた地域の力になりたいと、鳴瀬未来中学校生徒会が募金活動を行い、東松島市社会福祉協議会を通じて被災地に義援金を送りました。副会長の高橋拓杜さんは「この義援金は、生徒たちによる朝の時間での呼びかけや、運動会での地域の方々への呼びかけなどで集めました。少しでも被災地の役に立てれば嬉しいです」と語りました。(8月31日、老人福祉センター)

気軽に編めて 楽しいね クラフトバンド教室



花とアートで再生復興プロジェクト委員会が主催するワークショップ「クラフトバンド教室」が開かれました。石巻市在住の村上ゆり子さんが講師となり、幅広い紙のバンドで編むテーブル小物やバスケット作りを指導。教室には子どもから高齢者まで多くの方が参加し、村上さんは、初心者でも気軽に編める簡単な作り方を教えました。教室にはにぎやかな声が響き、参加した皆さんの笑顔に包まれていました。(9月15日、野蒜市民センター)

北海道地震の 被災地に応援



むかわ町に職員2人派遣

北海道胆振東部を襲った震度7の地震を受け、宮城県村井嘉浩知事は、復興支援の一環で、北海道南部にあるむかわ町に県職員と県内の自治体から職員を派遣し始めました。東松島市もこれに同調。第一陣の派遣団には県職員2人と東松島市職員2人が選ばれ、14日に出発式が行われました。渥美市長は「まずは被災された方々の心に寄り添うことが大切だと思います。今後とも県との連携を密にし、被災地の要望に応じていきたいです」と話していました。(市役所)



雑貨と食で 心もお腹も いっぱい!

くらっぱ食フェス×ポノールマルシェ

「くらっぱ食フェス×ポノールマルシェ」が開かれました。手作り雑貨などを販売する恒例行事「ポノールマルシェ」に、地域の飲食店がコラボレーションする初めての試み。パンやお菓子、ピザ、焼き鳥などさまざまな食べ物が並び、雑貨の買い物を楽しみながらお腹も満たした楽しいイベントになりました。(9月15日、蔵しっくパーク)



スポーツ通じて 健康づくり

宮城ヘルシー2018 ふるさとスポーツ祭石巻地区大会

「宮城ヘルシー2018ふるさとスポーツ祭」が開かれました。平成元年から続く恒例のイベントで、小学生から高齢者まで約400人が参加しました。この日はあいにくの雨でグラウンドゴルフとソフトボールは中止となりましたが、ペタンクやロープジャンプといった室内競技は予定通り実施され、爽やかな汗を流しながら交流と親睦を深めました。(9月9日、河南東中学校、河南西中学校)

かわいさと香りに 包まれて



アロマワックス教室

市コミュニティセンターのワークショップ「世界に一つだけのアロマワックスをつくらう」が開かれました。石巻市でアロマワックスデザイン教室を開くmiyuさんが講師を務めました。アロマワックスはキャンドルとは異なり、火を灯さずにその見た目のかわいさとアロマの香りを楽しむ小物雑貨。参加者たちは思い思いの花材を使って、好みのデザインに仕上げていきました。(9月15日、市コミュニティセンター)



生涯現役就労セミナー

いつまでも健康で いきいきと

シニア世代の健康維持を応援する「生涯現役就労セミナー」が開かれました。一般財団法人宮城県成人病予防協会健康運動指導士の越前ゆかりさんが「ロコモティブシンドロームを予防するために～生涯現役で活躍し続けるからだづくり」と題して、軽運動などを指導したほか、キャリアコンサルタントの手塚英樹さんが「地域と職場から愛されるシニアになるために～活かせる知識と経験を社会のために貢献しよう」と題して講演を行いました。(9月11日、矢本東市民センター)

砂の政宗像が見参



月浜海岸に芸術作品

砂でできた高さ3mの伊達政宗像が、月浜海岸にお目見えしました。芸術のイベントを通じて地域活性化に取り組み「花とアートで再生復興プロジェクト委員会」の主催で、世界で活躍する砂の彫刻家、保坂俊彦さんが海岸の砂約80tを用いて制作しました。展示初日は関係者による式典やバケツほどの大きさの砂像を作るワークショップが行われ、海水浴シーズンが終わった浜辺は再びにぎわいました。(9月16日)

もっと知りたい!ひがしまつしま

問い合わせ 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX 0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)



矢本子育て支援センター「ほっとふる」
☎84-2676

「ほっとふる」「あいあい」の主な行事

- 子育て支援センター・すこやか学級合同企画「子どもと一緒にヨガを楽しもう!」
(要申込・ほっとふる先着20組)
10日(水)10時~11時10分
- 土曜OPEN(ほっとふる)
13日(土)9時~12時
- うきうきスペース(ほっとふる)
23日(火)10時 栄養士さんのお話し
- 10月生まれ誕生お祝いDAY(ほっとふる)
24日(水)カード作り 9時~16時
(身体測定・手形押しなど)
歌でお祝い 11時

子育て支援センターからのお知らせ (2018年10月)

開館日時 ほっとふる 月~金曜 あいあい 月~木曜 9時~16時(相談は17時まで受付)
※講座などで利用できない日もありますので、子育て通信などで確かめてください。
子育て通信は市のホームページでもご覧になれます。

ほっとふる子育て講座(要申込・先着15組)

「くらべない育児について」

- 日時 11月6日(火)10時~11時(9時50分集合)
- 場所 矢本子育て支援センター ほっとふる
- 講師 臨床心理士 滝沢 晋也氏
- 持ち物 筆記用具、飲み物(水かお茶)

子育て支援センター秋まつりのお知らせ

今年の秋まつりは「ひがしまつしま食ベメッセ」の「あつまれ、ちびっこ!」コーナーとして開催します。

- 日時 11月18日(日)10時~
 - 会場 市コミュニティセンター
矢本子育て支援センター ほっとふる
- ※詳しくは「子育て通信10月号」をご覧ください。



鳴瀬子育て支援センター「あいあい」
☎87-2338

東松島市ファミリーサポート事業

子どもを預けたい方と預かり支援のできる方を結びます。いざという時のために登録しておくことで安心です。各種会員募集中。

- *利用会員**
(子どもを預けたい方)
- 生後2か月から小学校6年生までのお子さん
 - 市内在住か市内に勤務している保護者の方

協力会員大募集中です!
空いている時間を利用して
お預かりしてみませんか?

- *協力会員**
(子どもを預かり支援できる方)
- 市内在住の20歳以上の方(事務局開催の初回講習会を受講していただきます)

- *援助活動の場所**
- ①協力会員の自宅
 - ②矢本子育て支援センターほっとふる
 - ③鳴瀬子育て支援センターあいあい
- 問 ほっとふる

8月1日から31日までに
ほっとふる&あいあいを初めて利用した方は

25組 です。

はじめての来所が不安な方、スタッフが案内しますので気軽にお越しください。

保育ボランティア「ミッフィークラブ」の紹介



▲子育て支援センターの「七夕」でボランティア活動

「ミッフィークラブ」は、20年以上活動を続けている保育ボランティアグループです。ほっとふる、あいあいの講座やおまつりでも、ミッフィークラブに協力をしていただいています。

- 会員数 27人(代表:千葉 真志子氏)
- 主な活動 ほっとふる・あいあい講座、おまつりなどでの子どもの見守り、乳幼児健診の子どもの見守り、保護者の乳がん検診、健康診査における子どもの見守り、そのほか
- 問 ほっとふる

ミッフィークラブ代表 千葉真志子さんのお話し

多くの子どもたちと関わっていると、未来への希望を感じます。昨年は、乳がん検診の保育ボランティアも始まり、「おかげで検診を受けられました。」と喜んでもらえるやりがいを感じます。しかし会員の高齢化が進み、会員数の減少傾向が悩みです。

現在「ミッフィークラブ」では会員募集中。年齢は問いません。子どもの好きな方、一緒に活動してみませんか。

観味美魅 ひがしまつしまの みりよく発見! 観光と物産

「第7回東松島市観光と物産のPR会×かき祭り」 ステージ出演者募集

地元のことを地元の人にもっと知ってもらおうと始まり、今回で7回目を迎える「東松島市観光と物産のPR会」。今回も「かき祭り」とコラボでの開催が決定しました。市内特産品や観光商品、各種団体の活動紹介、旬の味覚「牡蠣」など、東松島市の魅力が一堂に集まる一日です。

開催にあたり、今回一緒にイベントを盛り上げてくれるステージ出演者を募集します。ダンスや演奏、郷土芸能の披露など、皆さんの応募お待ちしております。

■日時 12月2日(日)10時~14時

■場所 野蒜市民センター駐車場

■募集団体数 3団体程度

■ステージ時間 11時~13時

※1団体30分程度。準備・撤去時間を含む。

■応募方法 電話で下記に問い合わせください

■応募開始 10月1日(月)~

※定員になり次第、募集終了となります。応募者多数の場合は、出演をお断りする場合があります。

■問・申し込み 東松島市観光物産協会 ☎87-2322



Sports Paradise

~スポーツから笑顔が生まれるまちづくり~

東松島市体育協会
スポパ通信

■問・申し込み 東松島市体育協会 ☎82-9030 平日9時~17時

第51回東松島クロスカントリー大会参加者募集中

- 開催日 11月25日(日)
- 会場 鷹来の森運動公園
- 種目および参加料(ひとり1種目のみ)

10月26日(金)
募集締め切り

No	種目	参加料
①	高校・一般 8km 男子	1,800円
②	高校・一般 4km 男子	
③	高校・一般 4km 女子	
④	中学 3km 女子	1,300円 (市内1,000円)
⑤	中学 3km 男子	
⑥	小学 2km 4~6年女子	1,800円 (市内1,500円)
⑦	小学 2km 4~6年男子	
⑧	ファミリー 1.5km 小学1~3年の親子	1,800円 (市内1,500円)
⑨	ペア 2km(小学生以上)	
⑩	健康づくり 2km(小学生以上)	1,000円

◆大会要項および参加申込書は、東松島市体育協会(市民体育館)、各市民センターに備え付けているほか、市体育協会ホームページ(www.h-taikyo.jp)からもダウンロードできます。
詳しい内容を確認のうえ、市体育協会事務局窓口でお申し込みください。
また、市内小学校の児童は、学校から別途配布される申込用紙を利用してください。

リフレッシュフェスティバル 10月7日(日)・8日(月・祝)開催

当日参加大歓迎です。皆さんの参加をお待ちしています。 ※全種目参加料無料。

会場	日時	イベント内容
大曲地区体育館	9時30分~10時	かんたん楽々コアトレーニング
	9時30分~11時	ニュースポーツ やってみようハンドボール、パドルテニス
	10時15分~11時	バングラエクササイズ
	11時~12時	親子運動あそび教室
	11時~12時50分	ベビーバスケット体験
鷹来の森運動公園	13時~15時	んだねーJAPAN(カラーリング) フェンシング体験 こどもスポチャン(魚釣りゲーム・マグネットダーツ他)
	10時~12時	みんなで楽しもうラグビー 【屋内運動場B棟】
赤井地区体育館	7日(日)	無料一般開放(屋外ABCD球場) ※利用内容の制限あり。用具持参。
	8日(月・祝)	
矢本運動公園(テニスコート)	7日(日)	無料一般開放 ※1回2時間。
	8日(月・祝)	
矢本運動公園(テニスコート)	7日(日)	無料一般開放 ※1回1時間。
	8日(月・祝)	

※無料一般開放…中学生のみで利用の場合は、16時30分まで。

10 Jomon Times

広報 縄文村だより vol.152 (10月号)



平成30年10月1日
●編集・発行●
奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928



「里浜貝塚」のここがスゴイ!! 大特集。

トゴイノ 1 日本最大級の大きさ!

里浜貝塚の特徴はその大きさ。東・西・北貝塚の3つの貝塚群を合わせると、東西約640m、南北約200mで、集落に伴う貝塚としては日本最大級の規模を誇ります。貝層も“ぶ厚く”、7mも堆積しているところもあります。スゴさはその大きさだけではなく、縄文時代前期から約5千年も里浜に暮らし続けた縄文人たちの営みが、貝塚の中にしっかりと残されているのです!
なぜ、里浜に縄文人が長い年月暮らし続けることができたのでしょうか?それはムラをとりまく海と森の環境がほとんど変わらなかったから。これは松島湾に注ぐ大きな河川がなかったため、松島湾沿岸に大きな貝塚が多く残された理由です。弥生時代までずっと海だった矢本周辺に縄文の遺跡がないのとは対照的です。里浜には内湾と外洋の生態系の異なる2つの海があり、里山もあり、自然の恵みがとくに豊かだったと考えられます。

トゴイノ 2 画期的な発掘方法!

大正7年。東北帝国大学によって、本格的な学術調査が始まりました。狭い調査区の中から埋葬された縄文人骨が14体も発見されて、全国的に注

目を集めました。画期的だったのがその調査方法。「層位的発掘」といって、積み重なった貝塚の層を分けて上から順番に掘り上げていったのです。現代の私たちの発掘では基本中の基本で、発掘の鉄則なのですが、100年前の里浜で初めて実践されました。その結果、層の新旧によって土器の移り変わりも明らかにすることができたのです。
里浜発掘以前は、各地の遺跡から発掘された土器の特徴の違いは、それを使った民族や人種の違いと考えられていたのですが、年代の違いであることを科学的に証明し、その後の土器研究に大きな影響を与えました。

トゴイノ 3 縄文人の暮らしを解明!

里浜貝塚の発掘は、その後も多くの研究者や研究機関によって続けられました。戦後の東北大学教育学部・宮戸島遺跡調査会の調査では土器の編年やムラの変遷を明らかにし、昭和54年からの東北歴史資料館(現在の東北歴史博物館)の調査では、縄文人の生業と食生活、製塩活動の実態を解明するなど、常に貝塚研究の先駆的な役割を果たしてきました。
現在も、里浜貝塚の発掘は続いています。これまでの調査面積は全体の1~2%ほど。今後も里浜貝塚から、縄文村から「縄文」を発信し続けていきます。

今から100年前の大正7年10月28日。東北帝国大学の松本彦七郎、長谷部言人ら少壮気鋭の研究者によって、宮戸島の「里浜貝塚」の学術的な発掘調査が始まりました。
100周年を記念し、里浜貝塚の特別展、講演会、シンポジウムなどを開催します。

里浜貝塚 発掘100周年



松本彦七郎博士

発掘100年企画

■特別展「里浜貝塚が明らかにした縄文時代」

〈開催期間〉2018年11月17日(土)~2019年1月20日(日)
〈会場〉奥松島縄文村歴史資料館
〈協力〉東北歴史博物館・東北大学総合学術博物館

■記念シンポジウム「貝塚を掘る!一貝塚が解き明かす縄文の社会」

〈開催日〉2018年11月18日(日)13:15~16:30
〈会場〉野蒜市民センター 定員100名、無料
〈講師〉阿部芳郎氏(明治大学教授)、
會田容弘氏(郡山女子短期大学部教授)、
菅原弘樹(奥松島縄文村歴史資料館館長)

■記念講演会「奥松島宮戸の縄文生活

—特別名勝 松島と史跡里浜貝塚—
〈開催日〉2018年11月23日(金・祝)15:00~16:30
〈会場〉奥松島縄文村歴史資料館・シアター 定員60名、無料
〈講師〉岡村道雄名誉館長

奥松島縄文村まつり 10/21(日) 10:00~15:00

秋の一大イベント!縄文村の「いとこどり」ができちゃうおまつりです♪

JOMON

- *縄文体験 / 無料
- *縄文写真館 / 無料
- *火おこし No.1 決定戦! / 無料
- *縄文カキ剥き競争 / 300円
- *さかなつりゲーム(小学生以下限定)/100円
- *里浜貝塚ガイド&クイズラリー / 無料
- *縄文キッチン / 試食無料

SPECIAL!

ゴスペルコンサート

石巻で活動するゴスペルグループ「IKG石巻きぼうゴスペルクワイア」さんによるコンサート開催♪

Market

- *東松島旬の市
- *フリーマーケット

※内容は変更になる場合がございます。
※雨天時の場合は規模を縮小します。

詳しいスケジュールは、縄文村ホームページ・フェイスブック、または市内に配布・掲示されているポスター、チラシをご覧ください!



おまつりしてまーす!

フリマ出店者募集!

ただいま、10/21のおまつりでフリーマーケットに出店していただける方を募集中です。日用品や服、手作りの作品などを持ち寄って、お店を開きませんか?

- <参加費> 無料
- <ブース> 3×4m ひとり1ブースまで
- ※芝生開催のため、雨天時中止します。
- <お申込> 0225-88-3927(水曜休館)
- ※定員15ブースになり次第メチ

トップランナーがSDGsを語る! 持続可能なまちづくりへ

東松島市 渥美巖市長



国連が採択したSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取組を推進していくために、政府は優れた取り組みを提案した全国29自治体を「SDGs未来都市」に選定。宮城県からは唯一、東松島市が選ばれ、安倍晋三内閣総理大臣から渥美巖市長に選定証が手渡されました。

東松島市では、今後、各省庁の支援施策などを活用し、教育、エネルギー、生涯現役、経済循環、市民協働を中心に「持続可能なまちづくり」を目指し、知名度アップにもつなげていく考えです。

ここでは、市の行財政界を牽引するトップランナーの方々のインタビューを掲載。「SDGs」に対しての期待感や、持続可能なまちづくりへの思いを語っていただきます。

第1回目は、市行政のトップである渥美巖市長に「SDGs」を語っていただきました。

■問 SDGs未来都市推進室
☎内線1249

◎市長が考える持続可能なまちとは。

必要なのは多岐に渡りますが、人口をこのままの水準で維持するために、働く場の創出と働きやすい環境を作ること、子育てしやすい環境を整え、子どもたちの学力向上にもつなげていくことなどが必要です。また基幹産業の農漁業の発展、高齢者が生涯現役で健康を保持できる体制作り、宮城オルレなどを活用した地域活性化、防災対策などが持続可能なまちづくりには大切でしょう。

◎安倍晋三首相から直々に認定書を手渡され、SDGs未来都市に選定されましたが、どのように捉えていますか。

東松島市は東日本大震災の被災3県の中から唯一選ばれた自治体です。安倍首相も地方創生のモデルとして頑張ってもらいたいという期待感を持っているのだと思います。

◎SDGs未来都市計画では、子ども、若者、高齢者の人材育成をテーマにしています。それぞれの世代に対するメッセージをお願いします。

子どもたちには、それぞれに抱えている夢に向かって努力を重ねてほしいです。若い世代のみなさんには、とにかく地域を愛していただき、自分たちが次の世代、ふるさとを担っていくんだという自覚と誇りを持ってほしいです。また高齢者のみなさんには、健康寿命の延伸に努めていただき、いつまでも生涯現役で、地域のために培ったスキルなどを発揮してほしいです。

◎SDGsには計17のゴールが定められており、自治体では住み続けられるまちづくり(11番)は重要ですが、それ以外に市長が重視するゴールを3つ教えてください。

まず働く場がしっかりとあること(8番)、子育て支援(3番)、農林水産業の発展(2番)は欠かせないと思います。17のゴールすべてが行政に関係するので、すべてに力を入れ、29自治体と比較してもすべて上位にランクインできるようにしたいですね。

インタビューの全文は、東松島市 SDGs 検索

インタビュー



知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

募集

小学校特別支援教育 支援員募集

問 学校教育課 学校教育班
☎内線1254

■対象・資格 心身ともに健康で市税などに滞納がない方

■業務内容 特別に配慮を要する児童の学習・生活支援ほか

■勤務時間 月～金曜日 週25時間以内

※行事により、土・日曜日に勤務いただく場合あり(その場合、振休あり)。冬休み・春休みなどは原則休み。

■募集人数 1人

■賃金 時給850円

■申し込み 10月15日(月)まで、履歴書(本人自筆・写真貼付)を右記に提出してください

自衛官募集

自衛隊宮城地方協力本部
石巻地域事務所
☎・国 83-6789
東松島市赤井字鷺塚1-6

○陸・海・空自衛官候補生

■対象・資格 18歳以上27歳未満の方 ※受付は年間を通じて行っています。

○陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦・一般)

■応募資格

・推薦：中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒活動などに顕著な実績を修め、学校長が推薦できる男子

・一般：中卒(見込含)17歳未満

の男子

■受付期間

・推薦：11月1日(木)～30日(金)
・一般：11月1日(木)～平成31年1月7日(月)

■試験日

・推薦：平成31年1月5日(土)～7日(月)の指定された1日
・一般(1次試験)：平成31年1月19日(土)

○貸費学生

■応募資格 大学の理学部、工学部などの3、4年次など

■受付期間 11月1日(木)～平成31年1月7日(月)

■試験日 平成31年1月26日(土)

※詳しい内容は、上記に問い合わせください。

シルバー人材センター 会員募集

(公社)東松島市シルバー人材センター
☎86-11097

シルバー人材センターで、生きがい、健康、仲間づくりをしませんか。

■入会条件 市内に居住する60歳以上で、健康で働く意欲がある方

■入会方法 右記まで問い合わせください

第26回石巻地区2市1町 特別職・管理職員等研修会 参加者募集

石巻地区広域行政事務組合
総務企画課
☎0225-96-3577

田舎まるごと販売研究家、松崎了三氏による講演会を実施します。

■日時 10月29日(月)13時30分～15時

■場所 市コミュニティセンター1階ホール

■対象 石巻圏域に在住する方 ※申込不要ですが、参加人数により入場制限をする場合があります。

■定員 200人 ※参加無料。

JICAボランティア 2018年度秋募集

JICA東北
☎022-23-4772
問 https://www.jica.go.jp/tohoku/

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、青年海外協力隊・シニア海外ボランティアを募集します。JICAボランティアは、開発途上国の人々と共に生活し、技術や経験を活かして活動を展開する海外でのボランティアです。

■募集期間 10月1日(月)～11月1日(木)

■対象・資格 日本国籍を持つ次の方

●青年海外協力隊・日系社会青年ボランティア 20歳～39歳
●シニア海外ボランティア・日系社会シニアボランティア 40歳～69歳

■募集分野 9分野、約120職種

■派遣国 約70か国

■派遣期間 原則2年間

■応募方法 ウェブ応募。できない方には応募書類を郵送します

※詳しい内容は、右記ホームページまたは電話で問い合わせください。

お知らせ

骨髄移植に理解を

問 健康推進課健康推進班
☎内線3108

10月1日(月)～31日(水)は骨髄バンク推進月間です。矢本保健相談センター窓口でパンフレットを配布していますので、理解と協力をお願いします。

創業チャレンジセミナー開催

問 東松島市商工会本所
☎82-2088

市内で創業を考えている方、創業後2年未満の方、事業引き継ぎ後に新事業へ進出する方(第二創業)を対象としたセミナーを開催します。

■期日 10月20日(土)・21日(日)午前の部・午後の部

※全4回コース。2日間の短期集中講座です。

■場所 東松島市商工会本所

■定員 15人

※参加無料。定員に達し次第締め切り。

糖尿病教室 平成30年秋の案内

問 石巻赤十字病院 災害研修センター
☎0225-21-7220

■日時 10月20日(土)10時～11時30分

■場所 石巻赤十字病院 災害研修センター講堂

■対象 患者さんとその家族



IK地域研究員研究発表会の開催

石巻市・東松島市、女川町を構成市町とする公益財団法人石巻地域高等教育事業団(通称:IK)では、石巻専修大学が行う石巻圏域の文化・学術の振興に資する研究を対象として、助成事業を行っています。

平成29年度に助成した2件の研究成果の発表会を開催します。参加無料ですので、ぜひ参加ください。

■日時 10月11日(木)18時30分

■場所 石巻専修大学5号館5301教室(予定)

■申込締切 10月10日(水)

■研究課題および研究者

- ・「牡鹿半島のモミ(Abies firma)を用いた放射性セシウムのモニタリングを動態の検討」 福島美智子(理工学部教授)
- ・「初年次教育におけるアクティブラーニング実地の効果に関する研究」 山崎泰央(経済学部経営学科教授)

■問・申し込み 公益財団法人石巻地域高等教育事業団

☎0225-95-1111 内線4037

■内容 血糖コントロールの季節変動、くだものの摂り方、ヘモグロビンA1c、みんなでお話合い〜くだもの摂り方〜

■定員 50人 ※参加無料。

■主催 石巻赤十字病院 糖尿病サポーターチーム

■後援 東松島市、石巻市、女川町、石巻市医師会、桃生郡医師会

■申し込み 10月12日(金)まで ※受付時間：平日9時～17時。

石巻広域都市計画変更などに 関する説明会・公聴会開催

宮城県土木部都市計画課
☎021-211-3134
問 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/tosikei/ 市復興都市計画課都市計画班
☎内線1473

石巻広域都市計画区域マ

タープラン、区域区分の見直しおよび地区計画などに関する説明会・公聴会を開催します。

○説明会

■日時 10月16日(火)18時30分

■場所 矢本東市民センター多目的ホール

○公聴会

■日時 10月30日(火)19時

■場所 石巻市役所4階庁議室

■申込締切日 10月23日(火)

※当日消印有効。

※マスタープランおよび区域区分変更の素案の内容は県ホームページをご覧ください。

※詳しい内容は宮城県公報を参照ください。なお、公述の申し込みがない場合、公聴会中止とし、県ホームページでお知らせします。

知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

公営住宅だより～表札を掲示しましょう～



表札への氏名掲示は、郵便物の配達のほか、見守り活動の訪問時や回覧板、ゴミ当番等の地域コミュニティ活動において大切なものとなっていますので氏名掲示にご協力をお願いします。

収入申告書未提出の方へ

市営住宅の家賃は、「世帯の収入」等に応じて毎年度決まります。家賃の算定のため、毎年6月1日時点で市営住宅に入居している入居者は、前年度の収入に関する申告(収入申告書)が必要です。なお、この「収入申告書」を提出しないと、収入に応じた家賃が算定できないため、翌年度の家賃は、民間アパート並みの家賃(近傍同種家賃)を請求することになりますので必ず提出してください。

■問 建築住宅課住宅班 ☎内線2262～2265
宮城県住宅供給公社東部管理事務所 ☎0225-21-5657

国民ねんきんだより 国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ



国民年金保険料の免除(全額免除・一部免除・法定免除)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)の受け取り額が少なくなります。将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除などの承認を受けた期間の保険料については、10年以内であればさかのぼって納める(追納)ことができます。

ただし、免除などの承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。

追納は、古い月のものから納付することになりますが、次の点にご注意ください。

- ◎一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません
- ◎「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます

詳しくは「ねんきん加入者ダイヤル」(0570-003-004)または、近くの年金事務所へ問い合わせください。

■問 日本年金機構石巻年金事務所 ☎0225-22-5115(自動音声案内)

エンジョイ!かんきょうライフ 「容器包装プラスチック」の分別の徹底のお願い



最近、「容器包装プラスチック」の指定袋の中に「不燃物など」が混入し、再資源化処理業者から返却されるケースが、多くあります。



右のマークを参考に、分別をきちんと出してください。このマークが目印です

【返却されたものの例】



今月の分別パート1:「ペットボトル」

今月のテーマはペットボトルです。本市では年間116トン回収しています。市民の皆さんに少し手間をかけていただくと、より品質の良い資源化ができます。次のように分別して集積所に出してください。

- ①「ふた」と「ラベル」は、はずしてください。はずした「ふた」と「ラベル」は、容器包装プラスチックの収集日に、指定袋に入れて出してください。
- ②水で軽くすすいで、つぶして、集積所の黒いネットに出してください。



■問 環境課環境班 ☎内線1153

消費生活情報～身近なところで気付かめ法律～



「外国のロトで〇〇億円当選とのニュースです」
時々、ニュースで外国の何億円も当選したという事を耳にします。それだけあればと、夢見て自分も買おうかしら。今の時代、インターネットで簡単に買えるじゃないのと思っても、それは法律違反になります。日本国内の宝くじは、当選金付き証券法という法律に基づき許可をうけた地方自治体や業務委託を受けた金融機関だけが扱えるのです。



外国の宝くじが、現地では合法的であっても、海外の業者または知人に代行購入をして貰う事を含めて、日本国内で購入する事は刑法187条に違反する可能性があります。

海外宝くじの購入代行による悪徳商法の被害も、多数寄せられています。外国の宝くじを、日本国内から買うのが法律違反なんて、身近にあっても気が付かないものですので気をつけましょう。

携帯に、「〇〇円当選しました!振り込みますので受取り手数料を支払って下さい」とメールが入る時もあります。何度か手数料などの名目を付けられ費用を支払って見たものの、騙されたと気が付き、返金をメールで申し入れても返事が無し。相手の事はアドレスしか知らないの、取り戻す事は不可能に近い状態です。インターネットのサイトなどで、何か応募していたのであれば、きちんと照会しましょう。鵜呑みにして銀行口座に関する情報を伝えたり、費用を支払っては危険です。

～心配なときや困ったときは相談窓口へ～

■相談先 市民課消費生活相談窓口:月～金曜日(祝日を除く)9時～15時

■問 市民課消費生活相談室(市役所本庁舎1階) ☎内線1117

毎月11日は「市民防災の日(市民防災デー)」です ～宮城県北部連続地震から15年、東日本大震災から7年7か月～



10月のテーマは、「避難所・避難場所の確認」です。避難所には地区センター等の身近な集会施設や公共施設で、災害発生時に自主防災組織が基本的に運営する「地区避難所」、大規模な避難収容施設で非常用食料等が配備されている小中学校、高校、市民センター等の「地域避難所」があります。また、安全な状況が確認できるまで一時的に避難する施設である「避難場所」があります。災害時に避難が必要になった際のことを考え、地域や家族でもう一度避難所や避難場所を確認しましょう。

また、避難経路についても、塀際や狭い路地は避け、広く安全な経路を実際に歩いて確認し、地域全体で防災意識を高めましょう。

■避難所・避難場所の確認チェックリスト(左の欄に☑チェックを入れましょう)

- 避難所・避難場所の確認 … 自宅の最寄りの地区避難所や地域避難所に加え、職場など生活圏の避難所も確認しましょう。また、遠方に出かけた際も避難場所を確認しましょう
- 避難経路の確認 … 災害が発生した際、迅速な避難をするため、避難経路の確認が大切です。また、災害が発生した際、想定していた避難経路が使用できない場合もあります。複数の避難経路を確認し、その際にブロック塀などの危険物に注意し、周囲に目を配り、行動しましょう

■問 東松島市自主防災組織連絡協議会
事務局:防災課危機対策班 ☎内線1164

こんにちは農業委員会です



農業委員・推進委員の戸別訪問に協力をお願いします

農業委員会では、新しい重点業務として農地等利用の最適化(担い手への農地利用の集積・集約化、新規参入の促進)を推進しています。

また、新しく農地利用最適化推進委員(通称:推進委員)を設置し、担当地区において農家の皆さんに対して、さらなる密接な相談などの対応をすることになりました。

担当地区の農業委員・推進委員が戸別訪問し、農地利用などについて、聞き取り調査や相談活動を行っていますので、理解と協力をお願いします。

離農や経営規模縮小などにより農地を貸したい方、または新規参入や経営規模拡大により、新しい農地を探している方がおりましたら、担当地区の農業委員・農地利用最適化推進委員に気軽に相談ください。

■問 農業委員会事務局 ☎内線2150～2153



知っ得情報

■問 東松島市役所 ☎82-1111
代表FAX:0225-82-8143
(東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

お知らせ

生涯現役促進セミナーか らのお知らせ

(社)東松島市生涯現役促進
地域連携事業推進協議会
☎050-13000011978

○シニア体力測定を実施します
その場でわかるからだの衰
えチェック

■日時 10月12日(金)10時~12時

■場所 矢本東市民センター

※受付開始:9時30分~

■対象 おおむね55歳以上の方

■定員 100人 ※参加無料。

※定員に達し次第受付終了。

■申し込み 電話で右記に申し
込み

※参加特典として、オイタミート

牛たんカレーを1個プレゼント。

○宮戸ウォーキング開催

じもとの魅力再発見

■日時 10月26日(金)10時~

13時(ウォーキング90分位)

※受付開始:9時30分~

■対象 おおむね55歳以上の方

■定員 50人 ※参加無料。定

員に達し次第受付終了。

■集合場所 奥松島自然の家

■講師 奥松島観光ボランティア

アの会事務局 木島新一氏

東松島市地域おこし協力隊

隊員 関口英樹氏

■申し込み 電話で右記に申し

込み

※雨天時、ウォーキングは中止

し、内容を変更し開催します。

※昼食はおにぎりと芋煮を用意

してごます。

東部・西部地域包括支援 センターからのお知らせ

市東部地域包括支援センター
☎83-1966
市西部地域包括支援センター
☎84-3811

○認知症カフェの開催①

認知症を抱えている方やその
家族と、地域で認知症に関心
ある方や専門家が一緒にお茶を
飲みながら情報交換や交流がで
きる場です。

■日時 10月4日(木)10時~

11時30分

■場所 ゆぶと1階「キッチンク

ラブカノン」

■内容

『認知症について知ろう』

認知症専門医による講話

講師 いずみの杜診療所院長

吾妻淳一氏

・情報交換、個別相談

■参加費 無料 ※飲み物は注

文可(有料)。

■申し込み 10月2日(火)まで

右記に申し込み

○認知症カフェの開催②

■日時 10月10日(水)10時~11

時30分

■場所 ゆぶと1階「キッチンク

ラブカノン」

■内容

「ロバ隊長」マスコット作り

・認知症セミナー

「知っておくと役に立つ!ク

リングオフの手続きについて」

■参加費 無料 ※飲み物は注

文可(有料)。

○あなたの作品、何でも募集します

11月14日(水)の認知症カフェ

で、作品の展示会を開催します。
これまで製作したものを、新たに
製作するもの、何でも構いません。
ジャンル不問。

■申し込み 11月7日(水)まで
上記に申し込み

○認知症介護家族の情報交換会

毎日の認知症の介護で大変な
ことなど、認知症の人を介護さ
れている家族同士が集い、語り
合える場です。当事者の方も参
加でき、家族とは別の部屋でレ
クリエーションなどして過ごし
ます。

■日時 10月15日(月)10時~

11時30分

■場所 老人福祉センター

■内容 聞きたいこと困ってい

ることなどについて情報交換

■参加費 (お茶代)100円

もの忘れ健康教室開催

問 市社会福祉協議会
☎83-1966

もの忘れを気にしている方を
対象に、頭と体の体操などのア
クティビティや認知症など心身
の健康に関する勉強の場です。

■日時 10月~平成31年3月の

木曜日(月2回)・10時~12時

10月11日(木)13時30分~15

時30分 ※初回のみ午後開催。

10月18日(木)

■場所 矢本東市民センター

■対象 矢本地区に在住で、もの

忘れを気にしている高齢者

■定員 20人 ※送迎あり。

■参加費 無料

■申し込み 10月5日(金)ま

で、右記に電話で申し込み

特定健診(循環器)・大腸がん・結核肺がん検診・ 前立腺がん・肝炎ウイルス検査(追加日程)のお知らせ

平成30年度の特定健診(循環器)または各種がん検診を申し込んだ方
で、受診をされなかった方を対象に、追加検診を下記の日程で実施します。

対象の方には5月上旬に受診票を郵送していますので、受診当日会場
にお持ちください。(紛失された場合などは当日会場の受付で対応しま
す。)申し込みしていない方で、大腸がん検診を希望する方は事前に検査
キットを郵送しますので電話で申し込みください。

実施日	場所	受付時間	備考
10月23日(火)	矢本東市民センター	9時30分~11時、13時~14時30分	地区は不問
10月24日(水)	野蒜市民センター		

※詳しい内容は市報の9月15日号をご覧ください、下記に問い合わせください。

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3108・3109

心身障害者医療費受給者証 更新のお知らせ

9月末が有効期限となった心身障害者医療費受給者証の更新につい
て、お知らせします。

○東松島市の国民健康保険および後期高齢者医療保険に加入の方
新しい受給者証(有効期限が10月1日(月)~平成31年9月30日(月))を、9月
20日頃に郵送しましたので、手元に届いたら記載内容などを確認してください。

○社会保険(上記の保険以外)に加入の方

対象の方には9月6日頃に「社会保険等加入状況証明書」を郵送し
ましたので、勤務先(保険者)から証明を受けてください。その証明書を
市窓口へ持参して頂いた時に新しい受給者証を交付します。

■受付日時 10月12日(金)まで 8時30分~17時15分

■受付場所 高齢障害支援課障害福祉班(本庁舎1階)

※保険証が変更になった場合、その都度、下記の窓口で変更手続きが必
要となります。

■問 高齢障害支援課障害福祉班 ☎内線1177・1178

東松島市奨学金返還支援事業助成金のお知らせ

市では、地域包括ケアシステムの推進に必要な医療・介護・福祉分
野の専門職の方の人材確保と定住促進を図るため、市内の事業所へ就
職し要件を満たす方を対象に、奨学金の返還額の一部を助成します。

■対象者の要件 次の要件をすべて満たす方となります

- ①平成28年4月1日以降に、市内に事業所を有する事業主に正規雇用さ
れ、市内の事業所で保有資格に基づく業務に従事する方で、交付申請
年度の3月31日まで継続して、その事業所に勤務する方(国および地方
公共団体の職員は除く)
- ②奨学金の貸与を受けて、大学、短期大学、専修学校(専門課程)などを
卒業し、看護師、保健師、理学療養士、作業療法士、言語聴覚士、社会
福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、助産師、保育士のいずれかの
資格を有する方
- ③月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を行っている方、または申請年度内
に、月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を開始する方
- ④奨学金の返還に滞納がない方 ⑤市税などに滞納がない方
- ⑥暴力団員などでない方

■対象となる奨学金 独立行政法人日本学生支援機構奨学金、東松
島市奨学金、そのほか市長が認める奨学金

■助成金額 申請年度内に返還した奨学金の額(20万円上限、市外在
住者は10万円上限)

■助成期間 助成対象として認められた最初の年度から3年度

■申請方法 交付申請書に必要書類を添えて、郵送または持参してくださ

■申請受付期間 10月1日(月)~31日(水)平日8時30分~17時15分

■問 高齢障害支援課包括ケア推進班 ☎内線1186

それゆけ! イート Vol.90

持続可能な未来を 作:みやみ

◎未来につながるまちづくりのために、SDGsについてもっと知りたいなら、イート&イーナ



○イート:東松島市のキャラクター。名前の由来は東松島市の東(イースト)と心(ハート)が融合したもの。楽しいイベントが好きで、おいしいしん坊。

○イーナ:「イート」の妹。恥ずかしがりやさんでお兄ちゃんのそばを離れたがらず、一緒によくお祭りやイベントの会場に登場する。

○2030年のイート:SDGsは、2016~2030年の15年間で持続可能な社会を達成するため、国連サミットで採択された世界共通の目標です。未来の世界から現れたイートが、17つの目標を解説していきます。

SDGs説明会 ■日時 希望日の9時~20時
 ■場所 希望する場所
 ■問 SDGs未来都市推進室 ☎内線1249

宮城県最低賃金の改正のお知らせ
 宮城県内の事業場で働くすべての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金は、左記のとおり改正されます。

■時間額 798円
 ■効力発生日 10月1日(月)
 次に掲げる賃金は、最低賃金の計算に含まれません。

○精皆勤手当 ○通勤手当

宮城県労働局賃金室
 問 ☎022-299-8841

10月1日~7日は「公証週間」です
 石巻公証役場 篠原公証人 問 ☎0225-2215791

私人間の権利・義務を明確にし、争いを未然に防止するのが公証制度です。遺言、任意後見、離婚養育費や慰謝料などや金銭・土地建物の貸借、不動産の売買などの大切な契約は、法務大臣が任命した法律の専門家である公証人が作成した、公正証書しておくことをおすすめします。近くの公証役場まで、気軽に連絡ください。

○家族手当 ○賞与など
 ○時間外・休日・深夜手当

相談

平成30年度母子父子家庭など特別相談

宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班 問 ☎0225-9511431

■期日

10月17日(水)
 弁護士:小川真儀
 平成31年1月16日(水)
 弁護士:中尾健一

■時間 13時~14時
 ■場所 石巻合同庁舎内東部保健福祉事務所

行政書士会無料相談会

宮城県行政書士会石巻支部 問 ☎0225-9513820

■日時 10月18日(木)11時~16時
 ■場所 イトーヨーカドー石巻あけぼの店 正面入口
 ■内容 ①建設業・産業廃棄物処分場・自動

車運送業関連の許可申請手続き
 ②法人の設立・変更に関する手続き(登記を除く)
 ③遺産分割協議書・相続の相談手続き
 ④外国人の資格所得許可・更新許可の申請手続き

宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班 問 ☎0225-9511431

宮城県東部保健福祉事務所 定例相談

宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班 問 ☎0225-9511431

○精神保健福祉相談

■日時 10月12日(金)14時~17時(予約制)
 ■対象 こころの健康について相談したい人・家族
 ■内容 精神科医による個別相談

○アルコール専門相談

■日時 10月19日(金)10時~14時(予約制)
 ■対象 アルコール関連問題で困っている人・家族・関係者
 ■内容 精神保健福祉士による個別相談

○アルコール家族教室

■日時 10月19日(金)14時15分~15時15分(予約制)

■対象 アルコールなどの問題を抱える家族
 ■内容 「アルコール関連問題を抱える人とのコミュニケーション」その1講話30分、家族ミーティング30分

■助言者 東北会病院 精神保健福祉士 齋藤光央氏

○ひきこもり(思春期・青年期など)専門相談

■日時 10月30日(火)13時~17時(予約制)
 ■対象 ひきこもり状態にある方、または家族や関係者
 ■内容 臨床心理士による個別相談

オストメイト相談会

(公社)日本オストミー協会 宮城県支部 問 ☎080-556713348 ☎022-358-1373

■日時 10月6日(土)13時~16時
 ■場所 石巻赤十字病院
 ■対象 県内のオストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)の方および家族など
 ■主な内容 術後のケア、装具、福祉制度などに関する相談

無料調停相談会のお知らせ

仙台地方裁判所石巻支部庶務課 問 ☎0225-2210361

相談、夫婦・親子関係といった家庭の問題や土地建物、金銭の貸借、日常生活などの問題でお困りの方は気軽に相談にお越しください。相談内容や相談者の秘密は固く守られます。

■日時 10月14日(日)10時~16時
 ■場所 石巻市役所本庁舎5階
 ■相談担当者 裁判所の調停委員
 ■相談内容 家事問題:相続・遺産分割、夫婦・親子・親族関係、養育費など
 民事問題:土地建物の有権者や利用関係、金銭の貸借、交通事故、売買代金、労働、近隣トラブルなど

暴力団問題等無料出張相談所の開設のお知らせ

公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター 問 ☎022-215-5050 ☎022-221-8930

民事介入暴力担当弁護士や警察官などが、暴力団問題などに関する困りごと相談に応じます。

■日時 10月5日(金)13時~16時
 ■場所 石巻市役所2階
 ■内容 不当な金品要求、飲食店などに対する用心棒料など要求、債権取立、交通事故などへの示談介入、ヤミ金融、架空請求、書籍の購買要求、エセ右翼、エセ同和問題などでお困りの方、暴力団組織からの組分け、その他暴力団問題などに関する困りごと相談は何でも応じます。

【10月の各種特設相談】相談者の秘密は厳守します。気軽に利用ください。

相談名	日時	場所(住所など)	相談内容	問・申し込み
無料人権相談	1日(月)10時~15時 5日(金)10時~15時	市コミュニティセンター 小野市民センター	いじめ、暴力、隣近所とのもめ事、その他人権に関する相談	■問 仙台法務局石巻支局 ☎0225-22-6188 市民課窓口サービス班 ☎内線1122
消費生活相談	毎週月~金曜(祝日を除く) 9時~15時	市役所市民課 (1階:消費生活相談室)	悪質商法、多重債務、架空請求、契約トラブル(クーリングオフ)などの消費生活をめぐる問題に関する相談	■問 市民課消費生活相談員 ☎内線1117
行政相談	12日(金)13時~15時	小野市民センター	国・自治体の行政や郵便局・NTT、独立行政法人などの業務に関する相談	■問 総務課総務班 ☎内線1205
法テラス東松島の法律相談	毎週火・水・金曜(祝日除く)10時~16時 10月の休日法律相談日:13日(土)、28日(日)	矢本字大溜1-1 (市コミュニティセンター西側)	弁護士による家族、多重債務などの法律相談	■問 法テラス東松島 ☎050-3383-0009 (受付時間 平日9時~17時)

ヘルシーインフォメーション

■問 東松島市役所 ☎82-1111 代表FAX:0225-82-8143
 (東松島市内での固定電話の市外局番 0225)

乳幼児健康診査・健康相談のお知らせ<10・11・12月>



乳幼児健康診査と10か月児健康相談の対象者には、あらためて通知しますが、通知が届かない方・新たに転入された方や、都合のつかない方は、下記まで連絡ください。妊産婦・子ども健康相談は申し込みの必要はありませんので、気軽にお越しください。

場所:矢本保健相談センター

	乳幼児健康診査<受付時間:12時20分~12時50分>								10か月児健康相談 <受付時間:12時50分~13時20分>		妊産婦・子どもの健康相談 <受付時間:9時~11時>
	4か月児		1歳6か月児		2歳6か月児		3歳児		期日	生まれ月	期日
	期日	生まれ月	期日	生まれ月	期日	生まれ月	期日	生まれ月			
10月	31日(水)	平成30年6月	30日(火)	平成29年3月	26日(金)	平成28年3月	25日(木)	平成27年5月	29日(月)	平成29年12月	9日(火)
11月	21日(水)	平成30年7月	20日(火)	平成29年4月	22日(木)	平成28年4月	19日(月)	平成27年6月	26日(月)	平成30年1月	-
12月	21日(金)	平成30年8月	19日(水)	平成29年5月	18日(火)	平成28年5月	20日(木)	平成27年7月	25日(火)	平成30年2月	5日(水)

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3116・3117

こころの健康相談(大人の方)

眠れない・食欲がなくて食べられない・誰とも話す気にならない・イライラするなどの症状でお困りの方やその家族向けの相談です。

■日時 10月11日(木)14時~(予約制、1人50分)

■場所 矢本保健相談センター

■担当 ひかりサンテクリニック 加藤光三医師

■申し込み 相談日の前日までに電話で申し込み

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3106

予防接種予診票を郵送します

次の対象となる方に予防接種予診票を郵送しますので、指定医療機関で接種してください。通知が届かない場合は連絡ください。

予防接種名	対象	郵送時期
予診票冊子(B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、BCG、麻しん風しん混合第1期、水痘、おたふくかぜ、日本脳炎第1期)	平成30年9月生まれの方	10月下旬
麻しん風しん(第1期)、水痘、おたふくかぜ	平成29年11月生まれの方	10月下旬

■問 健康推進課健康推進班 ☎内線3108

こどもの心理相談会

子育ての心配事や反抗期への対応、しつけの仕方などについて、心理士による個別相談を行います。気軽に相談してください。

■日時 10月24日(水)10時、11時、13時、14時(各50分ずつ)

■場所 矢本保健相談センター

■担当 滝沢晋也先生(臨床心理士)

■申し込み 前日まで電話で申し込み

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3116

こどものこころのケア相談

震災など衝撃的な出来事によりこわがりが強くなった・以前より落ちつきがなくなったなど、お子さんへの対応についてお困りの方向けの相談です。

■日時 10月11日(木)13時、14時、15時、16時(予約制、1人50分)

■場所 矢本保健相談センター ■担当 みやぎ心のケアセンター児童精神科医

■申し込み 相談日の前日までに電話で申し込み

■問 健康推進課健康支援班 ☎内線3117

食のリレーーク 第93回

イート(食べる)でつながるとイ〜ナ!!

『食』は明るい未来への第一歩

宮城学院女子大学3年生 佐藤 綾美さん



▲実習に参加した(前列左から)佐藤さん、村田さん、(後列左から)大須さん、加藤さん

私は東松島市の出身で、宮城学院女子大学生生活科学部食品栄養学科の3年生です。管理栄養士を目指して日々勉強や実習に励んでいます。

小さい頃から食べることが好きで、食べることの楽しさや喜び、おいしく食べるための方法などを広め伝えたいという思いから管理栄養士の道を志しました。今年8月には東松島市健康推進課で、同じく管理栄養士を志す同学科の村田千実さんと、東北生活文化大学4年生の大須拓磨さん、加藤綾夏さんの4人で実習を行いました。実習では、市内の野菜直売所に出向き、地場産野菜を使った料理の試食を買い物客のみなさんに勧めたり、レシピカードの配布のお手伝いなどもさせていただき、貴重な体験になりました。

「食べること」は、私たちの健康に直結しています。増加している生活習慣病の予防や日常の健康づくりのために、日々の生活の中で「何をどれだけ、どのように食べたらよいか」を考えることは非常に大切になってきます。やはり基本は「なんでもバランスよく食べること」に尽きます。これを心がけることで、食と健康に対する意識も変わってくるように思います。

「食」は私たちの健康、そして明るい未来につながる大切なものです。多くの人にそれを伝えられる栄養士になりたいです。



▲市内の野菜直売所で試食提供の体験なども行いました

今回は、赤井地区の阿部 大樹さん、優賢くん親子にバトンタッチします。

休日診療担当医院表(2018年(平成30年)10月分)

●東松島地区医院・薬局(診療時間:9時~17時)

月日	医院名	電話番号	薬局名	電話番号
10月7日(日)	仙台ペインクリニック石巻分院	82-1310	ウジエ調剤薬局矢本店	84-3053
10月8日(月・祝)	永沼ハートクリニック	82-6680		
10月14日(日)	加藤医院	82-2030		
10月21日(日)	みやぎ東部循環器科	82-9930	ウジエ調剤薬局矢本店	84-3053
10月28日(日)	やもと内科クリニック	98-3260	フロンティア薬局矢本店	90-3908

※救急医療機関として、市内では、真壁病院 ☎82-7111、仙石病院(泌尿器科、脳神経外科) ☎83-2111が24時間体制で救急患者の診療を実施。また、石巻圏域では、石巻赤十字病院 ☎0225-21-7220、斎藤病院 ☎0225-96-3251が、24時間体制で救急患者の診療にあたっています。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

●小児科休日急患担当医院(診療時間:9時~17時)

石巻市の小児科休日急患担当医による診療は、東松島市在住の方も利用できます。診療が必要な場合は、電話確認をしてから受診してください。

月日	医院名	住所	電話番号(市外局番0225)
10月7日(日)	石巻夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
10月8日(月・祝)	石巻夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
10月14日(日)	石巻夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
10月21日(日)	石巻夜間急患センター	石巻市蛇田字西道下71	94-5111
10月28日(日)	おおば小児クリニック	石巻市門脇青葉西38-1	93-9693



戸籍のまど

平成30年8月掲載依頼分

(8月1日～31日)

※敬称略・希望者のみ掲載しています。

※年齢は、実年齢を掲載しています。

■戸籍のまどの掲載に関する問

市民課窓口サービス班

☎内線1334

ご結婚 おめでとうございます

行政区等 氏名

貝殻塚一 安藤 優太

上河戸三 本田 亜希

東大溜 酒井 瑛久

新川前 吉田 理恵

関の内一 松崎 圭佑

大和町 千坂 綾香

往還上 佐藤 綾香

往還下 後藤 綾

お誕生 おめでとうございます

行政区等 氏名 保護者

新東名 川畑 陽豊 雄太

あおい一 三浦 愛菜 優希

往還下 熱海 心玲 聡之

柳北 郡 涼真 聖美

新川前 奥田 委織 耕介

往還上 手代木 奏汰 泰伸

四反走 浜野 海叶 滝弘

小野上 内藤 伊和 悠二

上町一 古川 央理 和也

上河戸四 及川 萌華 拓哉

往還上 熱海 ひかる 光太郎

上河戸四 相澤 隼貴 将樹

上河戸四 相澤 隼貴 将樹

お悔やみ申し上げます

行政区等 氏名 年齢

大島 阿部 豊太郎 81

上納 二上 貴弘 57

上町二 奥田 千代美 95

上河戸二 渡邊 春美 64

大島 津野 慶子 82

八幡 本田 軍一 82

関の内二 久我 源一 86

谷地 宮川 敬一 87

西福田下 小野 慶子 91

往還上 熊谷 和夫 91

上河戸二 手代木 昭治 84

往還下 渡會 正美 78

南二 佐々木 澄子 93

南六 池藤 成美 82

横沼東 高橋 茉莉 94

南二 阿部 久瑠海 80

関の内一 櫻井 縁 93

御下 横山 陽乙 希代子 84

下町四 山本 唯月 88

野ヶ丘 原田 紗莉愛 85

塩入 邊見 優月 87

柳北 佐藤 知生 84

浅井 高橋 風 76

裏田	志田	八幡	小野上	横沼下	往還下	塩入	上町三	南五	南一	小野下	貝田
あつみ	しん	ほん	お	お	お	お	お	お	お	お	お
みさ	よし	と	り	か	か	か	か	か	か	か	か
子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
78	82	84	84	84	88	93	94	94	99	99	99

ひがまつ市ストリー 図書館de歴史散歩

「世界一周したはじめての日本人～若宮丸漂流記」展示会 講演会

○展示会
 ■期間 10月27日(土)～11月11日(日)
 ■場所 市図書館 ■協力 石巻若宮丸漂流民の会

○講演会
 ■日時 10月28日(日)14時～16時 ※開場:13時30分～。
 ■場所 矢本東市民センター会議室 ■定員 50人
 ■講師 ・佐藤康男氏(東松島市郷土史友の会 副会長)
 ・大島幹雄氏(石巻若宮丸漂流民の会 事務局長
 著書「我にナジェーダ(希望)あり」ほか。
 石巻かまくらに「善六ものがたり」を連載中)
 ※10月2日(火)から、図書館カウンターまたは電話で申し込みください。
 ■問・申し込み 市図書館 ☎82-1120

2018東北復興大祭典なかの開催(東京都中野区)

東日本大震災による被災地の復旧・復興を継続的に支援するため、東京都中野区で2012年から毎年開催し、今回で7回目となります。熊本地震発災後は、その被災地の支援も目的にしています。また、同時開催の「東北復興祈念展」では、被災地派遣職員による報告会などが行われます。

■日時 10月27日(土)10時～20時、28日(日)10時～17時
 ■場所 中野サンプラザ前広場、区役所正面玄関前広場ほか
 ■主要内容 ねぶた運行、郷土芸能(黒石よされ、さんさ踊り、すずめ踊り、花笠踊り、わらじ祭りなど)、東北各地のグルメ・特産品販売
 ■問 東北復興大祭典なかの実行委員会事務局 ☎03-3228-7868(直通)

『木造住宅耐震診断助成事業』・『木造住宅耐震改修工事助成事業』および『危険ブロック塀等除却事業』を受け付けています

①木造住宅耐震診断助成事業
 旧耐震構造基準(昭和56年5月31日以前)で建築された木造住宅が対象です。診断を希望する方の申し込みにより『耐震診断士』を派遣し、診断の実施・耐震改修の計画書の作成・耐震改修工事を行う際の概算見積りの作成を行います。

②木造住宅耐震改修工事助成事業
 ①で作成した改修計画に基づき行う住宅の耐震改修工事に要する費用(改修設計費・工事監理費を含む)の一部を補助するものです。また、県内に本店または支店を有する建設業者等が施工した場合は、上乗せ補助があります。上乗せ補助金額は耐震改修工事と同時に行うリフォームの有無やその金額により変動します。

③危険ブロック塀等除却事業
 道路に面した高さ1m以上のブロック塀など(道路以外の隣地などに面したものは除く)を、所有者自らが自費で施工業者などに発注して除却する場合、その除却に要する費用の一部および除却後に新たに設置する軽量の塀などの工事費用の一部を補助するものです。

調査基準に基づき建築住宅課の職員が現地調査を行いますので、除却を行う前に必ず下記まで連絡ください。
 ■受付期間 12月14日(金)まで
 ※予算が無くなり次第受付終了する場合がありますので、ご了承ください。
 ※自己負担額や補助金額などの詳しい内容は問い合わせください。
 ■問・申し込み 建築住宅課建築班(鳴瀬庁舎2階) ☎内線2203・2205

七五三・家族写真 デジカメプリント

PHOTO STUDIO ADVANCE

baby・誕生日記念・ファミリー マタニティ 各種撮影ご予約承り中

サイズ 1枚 18円(税別) 店頭機ですぐプリントできます

☎24-8560 フォトスタジオ アドバンス

矢本作田浦 45号沿い ツルハドラックさん向い側
 営業時間 9:30～19:00 火曜日定休

スタジオ写真撮影のご案内・ネットプリント→ <http://advance-photo.com>

この街で生まれたお米「かぐや姫」の内祝

お子さんの出生時の体重と同じ重さの『かぐや姫』です。個性のあるお米での内祝。赤ちゃんの重さを感じてほっこりしましょう!!

◎価格は赤ちゃんの出生時の体重(g)×0.9円。地方発送承ります(送料別途)
 ◎Facebookページ開設しました。「竹取倶楽部」で検索してください
 ◎あてなショップ まちんどでも取扱っています

問い合わせ・連絡先 竹取倶楽部 木村 ☎090-1061-3890

車検のナルセハタケヤマ

TEL 87-3818

各社新車、中古車販売

(有)鳴瀬島山自動車






〒981-0303 東松島市小野字中央2-2 FAX 87-3817

市民のカレンダー 10月

カレンダーの中にある時刻は、行事などの開始時間(または終了時間)を表しています。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
消防団員募集  自分たちのまちを自分たちで守りたい 問 防災課消防安全班 ☎内線1165	10/1 ●国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料第3期納期限 ■市報10月1日号発行 ■図書館休館日 ■特設人権相談(市コ) 10:00 ■平成31年度入園願書配布開始(はなぶさ幼) ■振替休業日(のびる幼)	2  ●市税および税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■市民課延長窓口 ~19:00 ■平成31年度入園願書配布開始(のびる幼・鳴瀬幼)	3  ■ちっちゃい子おはなし会 ☎ 11:00 ■平成31年度入園願書配布開始(矢本中央幼)	4 ■囲碁将棋のつどい ☎ 10:00 ■ちびっこクラブ(矢本中央幼)	5  ■特設人権相談(小セ) 10:00	6  ■おはなし会 ☎ 10:30 ■学芸会(宮野森小)
7 ●市税および税外収入金収納・相談休日窓口 8:30~17:15 ■第26回リフレッシュフェスティバル(市内、各体育施設) <~8日(月・祝)> ■第11回東松島市民卓球大会(市体) 9:00	8 体育の日 ●宮城オルレ[奥松島コース]オープニングセレモニー(宮野森小学校・おおみな) 10:30 ■図書館休館日 ■第7回東松島市長杯地域交流パークゴルフ大会(かなんパークゴルフ場)8:00 ■第31回ライオンズクラブ旗争奪小学生ビニールバレーボール大会(市体) 8:30 ■第7回東松島市クラブ対抗家庭バレーボール大会(市体) 8:30 ■第13回東松島市長杯争奪ソフトボール大会(鷹来) 8:30 ■第47回若鷹旗争奪少年野球大会(鷹来) 9:00 ■東松島市剣道連盟昇級審査会(旧鳴瀬未来中学校体育館)9:30	9 ●市税および税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■図書館休館日(体育の日振替) ■平成31年度東松島市放課後児童クラブ・市内保育施設入所申込配布開始<~11月10日(土)> ■振替休業日(宮野森小)	10  ■子育て支援センター・すこやか合同企画「子どもと一緒にヨガを楽しもう」(市コ) 10:00 ■矢本東小フェスタ ■遠足(鳴瀬幼) ■農地転用等締切(農業委員会)	11 ●市民防災の日(市民防災デー) ■囲碁将棋のつどい ☎ 10:00	12 ■シニア体力測定(東セ) 9:30 ■行政相談(小セ) 13:00 ■年長児いもほり遠足(のびる幼)	13  (19時~21時) ■宮城いきいき学園石巻校文化祭(市コ) 9:00 ■矢本子育て支援センターほっとふる土曜開館日(午前のみ)(矢本) ■おはなし会 ☎ 10:30 ■学習発表会(赤井小) ■文化祭前日祭(矢本二中)
14  ■第2回矢本東地区自治会対抗ソフトボール大会(鷹来)8:30 ■第10回矢本西地区の日「ウエスト・カーニバル」(矢本西小)9:00 ■のびる秋まつり(野セ) 10:00 ■平成30年度動物フェスティバル(市コ) 13:30~ ■文化祭・合唱コンクール(矢本二中)	15 ■市報10月15日号発行 ■図書館休館日 ■振替休業日(赤井小、矢本二中)	16  ●市税および税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■市民課延長窓口 ~19:00 ■振替休業日(矢本二中)	17  ■ちっちゃい子おはなし会 ☎ 11:00	18 ■囲碁将棋のつどい ☎ 10:00 ■第2回東松島市「いきいき百歳体操」交流大会(市体) 13:30 ■持久走大会(矢本東小1・2・5年) ■たてわり遠足(宮野森小)	19  ■持久走大会(矢本東小3・4・6年)	20  ■ハロウィンマルシェ ☎ 10:00 ■学芸会(大塩小、矢本西小、鳴瀬桜華小) ■第13回ひがしまつしま市民文化祭展示の部(市コ) 9:30
21  ■第13回ひがしまつしま市民文化祭展示の部(市コ) 10:00 ■奥松島縄文村まつり(縄文) 10:00 ■文化祭(鳴瀬未来中) ■図書館まつり ☎ 10:00	22 ●ひがしまつしま割増商品券販売・使用開始日(使用期限:平成31年1月31日(木)まで) ■図書館休館日 ■第2回東松島市「いきいき百歳体操」交流大会(小セ) 13:30 ■振替休業日(矢本西小、大塩小、鳴瀬桜華小、鳴瀬未来中)	23  ●市税および税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■うきうきスペース「栄養士さんのお話し」(矢本) 10:00 ■6年生親子PTA行事(矢本東小) ■振替休業日(鳴瀬未来中)	24  ■10月生まれ誕生お祝いDAY(矢本) 9:00 ■東松島市「いきいき百歳体操」交流大会(赤セ) 13:30 ■東松島市小中学校なかよし音楽会(市コ)	25 ■囲碁将棋のつどい ☎ 10:00 ■5年生親子PTA行事(矢本東小) ■合唱コンクール・文化祭1日目(矢本一中) ■2年生職場体験(矢本二中)<~26日(金)>	26  ■図書館休館日(図書整理日) ■宮戸ウォーキング(松島自然の家)10:00 ■全国連河サミットinみやぎ(仙台国際センター)12:00 ■火災避難訓練(矢本東小) ■マラソン大会(赤井小) ■収穫祭(赤井小) ■文化祭2日目(矢本一中)	27  ■松島基地ランウェイライド 9:00 ■全国連河サミットinみやぎスタジアムツアー(連河沿川各地)9:00 ■ハロウィンおはなし会 ☎ 10:30 ■ひがまつ市ストーリー 図書館de歴史散歩(展示会) ☎ <~11月11日(日)> ■学芸会(大曲小、赤井南小)
28  (14時~17時) ■第13回ひがしまつしま市民文化祭音楽の部(市コ) 10:00 ■ひがまつ市ストーリー 図書館de歴史散歩(講演会) ☎ 14:00	29 ■図書館休館日 ■振替休業日(大曲小、赤井南小)	30  ●市税および税外収入金収納・相談延長窓口 ~20:00 ■1年生幼保交流(矢本東小)	31  ●市県民税(普通徴収)第3期・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料第4期納期限 ■持久走大会(大塩小) ■2年生職場体験(鳴瀬未来中)<11月1日(木)>	平成30年6月15日、政府が選定した29自治体に宮城県で唯一東松島市が「SDGs(持続可能な開発目標)未来都市」に選定されました。市ではSDGsの達成に向けた取り組みを推進するとともに、広く皆さんにも知っていただくためにSDGsの17の目標を表したアイコン(図柄)を市報で使用しています。 ※SDGsに関する詳しい内容は、市報9月1日号で掲載。 		飲酒運転は犯罪です 宮城県内では震災発生直後から飲酒運転による事故や検挙数が増加しています ~飲酒運転を「しない」「させない」「許さない」~

問 東松島市役所(本庁舎) 82-1111 東松島市役所(鳴瀬庁舎) 82-1111 矢本保健相談センター 82-1111 野蒜交付所 88-2751 奥松島縄文村歴史資料館 88-3927 老人福祉センター 83-2851 矢本子育て支援センター 84-2676	鳴 鳴瀬子育て支援センター 87-2338 市図書館 82-1120 蔵しっくパーク(ひとまち交流館) 84-1770 市コミュニティセンター 82-6969 市民体育館 82-9030 矢本運動公園 82-6804 赤井地区体育館 82-6803	鷹 鷹来の森運動公園 82-1101 小野地区体育館(管理:生涯学習課スポーツ振興班) 82-1111(内線3325) 大塩地区体育館(管理:大塩市民センター) 82-7532 大曲地区体育館(管理:生涯学習課スポーツ振興班) 82-1111(内線3325) 健康増進センター ゆぶと 84-3855 矢本東市民センター 82-1180	西 矢本西市民センター 82-1181 大曲市民センター 82-5965 赤井市民センター 82-2075 大塩市民センター 82-7532 小野市民センター 87-2067 野蒜市民センター 88-2056 宮戸市民センター 86-2177
--	--	---	---

体育館一般開放のお知らせ ■場所・時間 ...市民体育館 9時~12時、...市民体育館 18時~21時、...赤井地区体育館 9時~17時、矢本運動公園テニスコート 水・土:18時~21時、日:9時~17時
 ■問 NPO法人東松島市体育協会事務局 ☎82-9030 ※一般開放の時間は、変更になる場合があります。

編集と発行:東松島市総務課秘書広報班 制作:石巻日日新聞社
 東松島市役所 ☎0225-82-1111 代表FAX:0225-82-8143
 〒981-0503 宮城県東松島市矢本字上河戸 36-1
 [秘書広報班メールアドレス] koho@city.higashimatsushima.miyagi.jp
 [東松島市ホームページ] http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp
 市報ひがしまつしまでは、(株)日本製紙石巻工場で製造された環境にやさしい再生紙およびエコインクを使用しています。
 平成30年度市報ひがしまつしま制作費 1日号:1部あたり50.5円(消費税込、配布にかかる経費含まず)



東松島市の人口(平成30年9月1日現在の住民基本台帳、外国人住民含む)
 男 19,722人(-31) 世帯数 15,824戸(-3)
 女 20,424人(-15) ()内は前月比
 計 40,146人(-46)
 平成29年同時期計 40,241人(-95) ()内は前年比